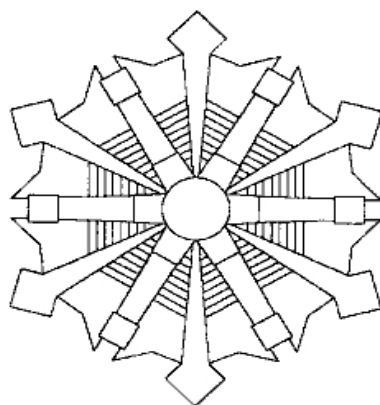


消 防 年 報

令 和 6 年 版



太田市消防本部

(令和 7 年刊行)

ま え が き

平成17年3月28日、旧太田市、尾島町、新田町、藪塚本町が新設合併し、新「太田市」が誕生したことにより、昭和47年に太田市、大泉町、新田町、尾島町により設立された『太田地区消防組合』が解散され、新たに『太田市消防本部』が設置されました。

この消防年報は、令和6年中の消防業務について収録し、今後の消防行政の合理的な運営に資するとともに、当消防本部の消防現況を広くご理解いただくために編集したものです。

なお、災害発生統計事項等については暦年により、その他の業務関係事項等については会計年度をもって表しておりますが、年月日を明記したものはその時点での現況となっております。

太 田 市 消 防 本 部



みんなの笑顔がすぐそばにあるまち おおた

太 田 市

市 章



平成 17 年 6 月 28 日告示

かつて、この地域を治めた

新田氏の旗印である大中黒をベースに、右下に市名をひらがなで配置。

カラーは黒で、大中黒に脈々と受け継がれる伝統と革新の精神を表現

しています。



マスコットキャラクター

愛称：おおたん

太田市のアルファベット表記の頭文字

「O」を基調にし、頭部の4つの丸は合併した4市町を表し、

体の色（緑）は自然に恵まれた市をイメージしています。

市の木・市の花

シンボル木：マツ

木：モクセイ、カエデ、イチョウ

花：キク、サルビア、ツツジ、シュンラン

《 目 次 》

●概 要

1 消防の沿革	1
2 位置と地勢	12
3 管内面積、人口及び世帯数	12
4 消防機関の所在地及び配置	13
5 消防庁舎の現況	14
6 消防相互応援協定等の状況	15
7 消防予算及び決算	16

●総 務

1 組織図	17
2 消防本部分掌事務	18
3 消防署・分署分掌事務	20
4 消防職員の配置状況	21
5 消防職員の勤続年数	22
6 消防職員の年齢	23
7 消防職員の研修状況	24

●火 災

1 火災発生状況(前年比較)	25
2 署別火災発生状況(前年比較)	26
3 出火原因別発生状況	27
4 月別火災発生状況	28
5 署別火災発生状況(月別)	29
6 署別火災損害額状況	30
7 署別建物火災損害額状況	30
8 署別焼損棟数	31
9 署別焼損面積	32
10 署別り災世帯数・人員	32
11 署別死傷者数	33
12 火災の覚知区分状況	33
13 建物用途別火災発生状況	34
14 管轄署所別火災発生状況	34

●予 防

1 各種調査・指導状況	35
2 各種届出等の状況	35
3 消防法施行令別表第1に掲げる 防火対象物査察状況	36
4 危険物施設の査察状況	36
5 その他の査察状況	37
6 表示マーク交付状況	37
7 危険物製造所等の数量別、類別状況・ 諸届処理状況	38
8 危険物製造所等の許可、 検査等の処理状況	39
9 消防同意件数	40
10 建築物用途別同意件数	40
11 消防用設備等設置指導件数	41
12 消防用設備等設置状況 (延べ面積150㎡以上)	42
13 消防用設備等検査済証交付状況	43

●警 防

1 消防車両等配置状況	44
2 消防車両等経過年数	44
3 消防車両車種等の状況	45
4 災害出動状況	47
5 消防水利設置状況(公設)	48
6 消火栓管径別状況(公設)	48
7 中高層建物(4階以上)一覧表	49
8 消防資器材配備状況	50

●救急・救助

1 救急出動・搬送人員状況 (地域・署所別)	51
2 救急出動状況 (事故種別・署所別)	52
3 事故種別出動件数割合	53
4 事故種別搬送人員割合	53

5 月別出動件数・搬送人員	53
6 曜日別出動件数	54
7 時間別出動件数	54
8 性別搬送人員	54
9 年齢別搬送人員	54
10 傷病程度別事故種別搬送人員	55
11 救急事案に係る消防隊出動状況	55
12 過去10年間の救急出動状況	56
13 救急搬送人員と高齢者（65歳以上） 搬送人員の推移	56
14 救急隊員の行った応急処置	57
15 外国人発生地域別搬送人員	58
16 外国人国籍別搬送人員	58
17 過去10年間の外国人搬送人員推移	58
18 普及啓発活動実施状況	59
19 救急資器材配備状況	59
20 救助出動状況（地域別）	60
21 救助出動状況（署別）	60

●通信指令

1 高機能消防指令センター システム構成図	61
2 通報受付状況	62
3 緊急通報出動件数	63
4 口頭指導実施状況	63
5 固定電話からの119番事案別状況	64
6 I P 電話からの119番事案別状況	64
7 携帯電話からの119番事案別状況	65
8 携帯電話からの119番受信転送状況	65
9 月別医療機関案内状況	66
10 科目別案内状況	66
11 時間別案内状況	66
12 月別気象状況	67
13 気象通報状況	68
14 多言語通訳サービス利用状況	69
15 災害情報メールサービス送信状況	69

●消 防 団

1 消防団の沿革	70
2 太田市消防団組織機構図	76
3 消防団員階級別年齢別調	77
4 消防団員階級別在団年数調	78
5 消防団員階級別実員	79
6 消防団車両配置一覧表	80

●消防音楽隊

1 消防音楽隊の編成	82
2 消防音楽隊活動状況	83

概要



1 消防の沿革

昭和 47 年	4 月	太田市、大泉町、新田町、尾島町 1 市 3 町構成による太田地区消防組合を設立する。 太田市消防本部を太田地区消防組合消防本部に、太田市消防署を中央消防署に、大泉町消防本部消防署を東部消防署と改める。 新たに西部消防署を設置する。 太田市消防署北分署、石橋分署を太田地区消防組合中央消防署北分署、石橋分署と改める。 新たに西部消防署西分署を設置する。 太田市助役中沢保夫、太田地区消防組合消防長事務取扱に就任する。 消防職員定数 158 人となる。 消防職員実員数 146 人となる。
	6 月	福島岩雄、消防長に就任する。
	9 月	救急車を購入し、中央消防署に配置する。 広報車を購入し、西部消防署に配置する。 消防ポンプ自動車を 2 台購入し、東部消防署及び西部消防署に配置する。
昭和 48 年	1 月	救急車を購入し、西部消防署に配置する。
	2 月	西部消防署西分署を新築移転する。
	4 月	消防職員実員数 152 人となる。
	5 月	東部消防署を新築移転する。 西部消防署を新築移転する。
	9 月	水槽付消防ポンプ自動車を購入し、中央消防署に配置する。
	10 月	水槽付消防ポンプ自動車を購入し、西部消防署に配置する。
昭和 49 年	3 月	指令車を購入し、消防本部に配置する。
	4 月	消防職員実員数 154 人となる。
	11 月	化学消防ポンプ自動車Ⅲ型を購入し、中央消防署に配置する。
	12 月	水槽付消防ポンプ自動車を購入し、東部消防署に配置する。
昭和 50 年	4 月	消防職員実員数 155 人となる。
	10 月	新田尾島防火管理者協議会設立。
	11 月	屈折梯子付消防自動車(16m級)を購入し、中央消防署に配置する。
昭和 51 年	2 月	群馬県共済農業協同組合連合会から救急車 1 台が寄贈される。
	4 月	消防職員実員数 156 人となる。
	10 月	石川宗次郎、消防長に就任する。
昭和 52 年	3 月	石橋分署を新築移転する。
	4 月	消防職員定数 180 人に改める。 消防職員実員数 165 人となる。
	6 月	査察車 2 台を購入し、消防本部、北分署及び石橋分署に配置する。
	10 月	水槽付消防ポンプ自動車を購入し、北分署に配置する。

昭和 53 年	4 月	消防職員実員数 173 人となる。
	5 月	連絡車 3 台を購入し、消防本部、北分署及び石橋分署に配置する。
	9 月	水槽付消防ポンプ自動車 2 台を購入し、東部消防署及び西分署に配置する。 救急車を購入し、北分署に配置する。
昭和 54 年	4 月	消防職員実員数 173 人となる。
	5 月	査察車を購入し、東部消防署に配置する。
	10 月	化学消防ポンプ自動車Ⅱ型を購入し、西部消防署に配置する。
昭和 55 年	4 月	消防職員実員数 178 人となる。 千代田造機からマイクロバス中古車 1 台が寄贈される。 群馬県救急医療情報システム開設に伴い、情報サービスセンターとしてディスプレイ装置を設置する。
	8 月	水槽付消防ポンプ自動車を購入し、石橋分署に配置する。 消防ポンプ自動車を購入し、中央消防署に配置する。
	12 月	太田地区危険物安全協会から広報車 1 台が寄贈される。
昭和 56 年	4 月	消防職員実員数 179 人となる。
	5 月	福島病院から救急車 1 台が寄贈される。
	9 月	可搬ポンプ付水槽車(10 t)を購入し、中央消防署に配置する。 消防ポンプ自動車を購入し、北分署に配置する。
昭和 57 年	2 月	城山病院から指令車 1 台が寄贈される。
	4 月	消防職員定数 190 人に改める。 北部消防署を新築する。 消防職員実員数 185 人となる。 広報車 2 台を購入し、消防本部及び北部消防署に配置する。
	8 月	水槽付消防ポンプ自動車を購入し、北部消防署に配置する。
	9 月	日本消防協会から軽可搬ポンプ 3 台が寄贈され、太田市婦人防火クラブへ 2 台、新田町婦人消防隊へ 1 台配置する。 可搬ポンプ積載車 1 台を日本消防協会から寄贈される。
	10 月	水槽付消防ポンプ自動車を購入し、中央消防署に配置する。
昭和 58 年	4 月	消防職員定数 195 人に改める。 消防職員実員数 195 人となる。 群馬県共済生活協同組合太田支部から連絡車 1 台が寄贈される。
	8 月	富士重工業(株)から連絡車 1 台が寄贈され、中央消防署に配置する。 日本消防協会から軽可搬ポンプ 2 台が寄贈され、太田市婦人防火クラブへ 1 台、新田町婦人消防隊へ 1 台配置する。
	10 月	水槽付消防ポンプ自動車を購入し、西部消防署に配置する。

	11 月	太田市婦人防火クラブへ日本消防協会から広報車 1 台が寄贈される。
	12 月	救助工作車を購入し、中央消防署に配置する。
昭和 59 年	1 月	日本損害保険協会から救急車が寄贈され、西部消防署に配置する。
	2 月	査察車を購入し、西部消防署西分署に配置する。
	4 月	消防職員定数 201 人に改正する。 消防職員実員数 197 人となる。
	10 月	化学消防ポンプ自動車を購入し、東部消防署に配置する。
	11 月	北部消防署に消防訓練塔を新築する。
昭和 60 年	4 月	消防職員定数 207 人に改正する。 消防職員実員数 202 人となる。
	5 月	新田町婦人消防隊が県知事から消防防災功労表彰旗を授与される。
	8 月	日本消防協会から救急車が寄贈され、東部消防署に配置する。
	9 月	消防ポンプ自動車を購入し、西部消防署に配置する。 日本消防協会から軽可搬ポンプ 2 台が寄贈され、太田市婦人防火クラブに配置する。
	10 月	消防職員定数 217 人に改正する。 東部消防署車庫を増築する。
	11 月	屈折車（25m級）を購入し、東部消防署に配置する。
昭和 61 年	4 月	天笠久雄、消防長に就任する。 消防職員実員数 217 人となる。
	7 月	消防職員定数 224 人に改正する。
	9 月	水槽付消防ポンプ自動車、救急車及び広報車を購入し、西部消防署尾島分署に配置する。 人員輸送車を購入し、消防本部に配置する。 広報車を購入し、東部消防署に配置する。
	10 月	西部消防署尾島分署が開署する。
	11 月	消防本部庁舎増築。
昭和 62 年	4 月	消防職員実員数 224 人となる。
	9 月	中央消防署北分署新築。
	11 月	化学消防ポンプ自動車Ⅱ型を購入し、北部消防署に配置する。 水槽付消防ポンプ自動車Ⅱ型を購入し、東部消防署に配置する。 救急車 3 台を購入し、中央消防署、石橋分署及び西分署に配置する。
昭和 63 年	3 月	城山病院から消防広報車が寄贈され、中央消防署に配置する。
	4 月	消防職員定数 238 人に改正する。 消防職員実員数 238 人となる。
	5 月	消防広報車 2 台を購入し、中央消防署北分署及び北部消防署石橋分署

		に配置する。
	11 月	消防ポンプ自動車 1 台を購入し、西部消防署西分署に配置する。 西部消防署西分署新築移転。
平成元年	4 月	西部消防署西分署を廃止し、同所に新田消防署を設置する。 消防職員実員数 238 人となる。 尾島町婦人防火クラブ結成。
	5 月	連絡車を購入し、消防本部に配置する。
	6 月	広報車を購入し、消防本部に配置する。
	8 月	救急車 2 台を購入し、中央消防署北分署及び北部消防署に配置する。
	10 月	梯子付消防自動車(30m級)を購入し、中央消防署に配置する。
平成 2 年	1 月	防振救急車を購入し、中央消防署に配置する。
	2 月	水槽付消防ポンプ自動車を購入し、中央消防署北分署に配置する。 太田ライオネスクラブより連絡車が寄贈され、通信指令室に配置する。
	3 月	日本自動車工業会より救急車が寄贈され、東部消防署に配置する。
	4 月	消防職員定数 250 人に改正する。 消防職員実員数 247 人となる。
	5 月	消防広報車を購入し、西部消防署に配置する。 新田町婦人消防隊、消防庁長官表彰(安全功労者)を受賞する。
	9 月	太田地区消防組合、群馬県救急医療・救急業務功労者団体の部で知事表彰される。 消防ポンプ自動車 C D - II 型を購入し、中央消防署に配置する。 梯子付消防自動車(15m級)を購入し、新田消防署に配置する。
	11 月	太田地区危険物安全協会より広報車が寄贈され、消防本部予防課危険物係に配置する。
平成 3 年	4 月	消防職員実員数 250 人となる。
	7 月	広報車 2 台を購入し、消防本部警防課及び大泉消防署に配置する。
	8 月	消防ポンプ自動車 C D - II 型を購入し、大泉消防署に配置する。
	9 月	消防職員定数 266 人に改正する。 東部消防署を大泉消防署に改称し新築移転する。 旧大泉消防署所在地に大泉消防署大泉北分署を設置する。 水槽付消防ポンプ自動車 II 型を購入し、新田消防署に配置する。
	10 月	太田ロータリークラブより指令車が寄贈される。 水槽付消防ポンプ自動車 II 型を北部消防署石橋分署に配置する。
平成 4 年	3 月	西部消防署に消防訓練塔を新築する。
	4 月	消防職員実員数 252 人となる。

	5 月	水防資材搬送車を購入し、消防本部に配置する。
	9 月	消防職員定数 281 人に改正する。
	11 月	広報車を購入し、北部消防署に配置する。 化学消防ポンプ自動車を購入し、中央消防署に配置する。
	12 月	高規格救急車を購入し、中央消防署に配置する。
平成 5 年	4 月	消防職員実員数 275 人となる。 連絡車を購入し、消防本部総務課に配置する。
	9 月	消防ポンプ自動車 C D - II 型を購入し、北部消防署に配置する。 救急車 2 台を購入し、西部消防署及び新田消防署に配置する。
平成 6 年	3 月	中央消防署南分署を新築し、仮運用を開始する。 水槽付消防ポンプ自動車 II 型及び広報車を購入し、中央消防署南分署に配置する。
	4 月	中央消防署南分署が開署となる。 消防職員実員数 282 人となる。
	6 月	広報車を購入し、新田消防署に配置する。
	11 月	救急車を購入し、北部消防署に配置する。
	12 月	水槽付消防ポンプ自動車 II 型 2 台を購入し、中央消防署及び北部消防署に配置する。
平成 7 年	4 月	消防職員実員数 281 人となる。 連絡車を購入し、消防本部総務課に配置する。
	7 月	藤掛充正、消防長に就任する。
	9 月	消防職員定数 290 人に改正する。 化学消防ポンプ自動車を購入し、西部消防署に配置する。
	10 月	水槽付消防ポンプ自動車を購入し、西部消防署に配置する。
	11 月	救急車を購入し、北部消防署石橋分署に配置する。
平成 8 年	1 月	救急車を購入し、西部消防署尾島分署に配置する。
	3 月	高規格救急車を購入し、大泉消防署に配置する。
	4 月	消防職員実員数 285 人となる。
平成 9 年	3 月	救助工作車 III 型を購入し、中央消防署に配置する。
	4 月	消防職員実員数 287 人となる。 清水舜、消防長に就任する。
	9 月	消防職員定数 321 人に改正する。
平成 10 年	3 月	消防本部・中央消防署庁舎が竣工する。
	4 月	中央消防署を太田消防署に、北部消防署を毛里田消防署に、中央消防署南分署を太田消防署沢野分署に、中央消防署北分署を太田消防署菰川分署に、北部消防署石橋分署を太田消防署強戸分署に改める。太田

		市鳥山下町 409 番地 1 に消防本部及び太田消防署を移転し、旧消防本部・太田消防署所在地に太田消防署九合分署を設置する。
		消防職員実員数 303 人となる。
		水槽付消防ポンプ自動車Ⅱ型を購入し、太田消防署九合分署に配置する。
		広報車を購入し、太田消防署九合分署に配置する。
	5 月	富士重工業(株)より指揮車が寄贈され、太田消防署に配置する。
	6 月	消防本部・太田消防署庁舎落成式を挙げる。
平成 11 年	2 月	高規格救急車を購入し、太田消防署九合分署に配置する。
	3 月	大泉消防署に消防訓練塔を新築する。
	4 月	星野安正、消防長に就任する。
		消防職員実員数 316 人となる。
平成 12 年	2 月	小型動力ポンプ付水槽車を購入し、太田消防署に配置する。
		高規格救急車を購入し、尾島消防署に配置する。
	4 月	西部消防署尾島分署を尾島消防署に組織改編・改称し、尾島町大字粕川 432 番地 1 に移転する。
		西部消防署を廃止し、同所に太田消防署宝泉分署を設置する。
		消防職員実員数 321 人となる。
		太田市防火管理者協議会、大泉防火管理者協議会及び新田尾島防火管理者協議会を統合し、太田地区防火管理協会を結成する。
	5 月	救急用自動二輪車 2 台を購入し、太田消防署及び大泉消防署に配置する。
	6 月	消防音楽隊内にカラーガード(男女各 4 名)を発足する。
	7 月	富士重工業(株)より指揮車が寄贈され、尾島消防署に配置する。
	11 月	太田地区危険物安全協会より広報車が寄贈され、消防本部に配置する。
平成 13 年	2 月	高規格救急車を購入し、新田消防署に配置する。
		消防ポンプ自動車 C D-Ⅱ型を購入し、尾島消防署に配置する。
	4 月	飯田芳雄、消防長に就任する。
		消防職員実員数 321 人となる。
	8 月	救急用自動二輪車 3 台を購入し、毛里田消防署、尾島消防署及び新田消防署に配置する。
	12 月	水槽付消防ポンプ自動車Ⅱ型 2 台を購入し、太田消防署宝泉分署及び大泉消防署大泉北分署に配置する。
平成 14 年	3 月	高規格救急車 2 台を購入し、毛里田消防署及び大泉消防署大泉北分署に配置する。

	4 月	松島健三、消防長に就任する。 消防職員実員数 321 人となる。
平成 15 年	2 月	災害対応特殊化学消防ポンプ自動車Ⅱ型を購入し、大泉消防署に配置する。 災害対応特殊消防ポンプ自動車 C D - Ⅱ 型を購入し、新田消防署に配置する。
	4 月	消防職員実員数 320 人となる。
	7 月	現場指揮車を購入し、太田消防署葦川分署に配置する。
	10 月	人員輸送車を購入し、消防本部に配置する。
平成 16 年	2 月	指揮車を購入し、太田消防署強戸分署に配置する。
	3 月	高規格救急車を購入し、太田消防署に配置する。
	4 月	消防職員実員数 320 人となる。
	5 月	指揮車を購入し、消防本部財務課に配置する。
	7 月	関係市町の廃置分合による太田地区消防組合の解散に伴う財産処分に 関する法定上の協議が調う。
	10 月	指揮車を購入し、消防本部予防課に配置する。
	12 月	資材搬送車を購入し、太田消防署に配置する。
平成 17 年	1 月	関係市町の廃置分合による太田地区消防組合の解散に伴う事務承継に 関する法定上の協議が調う。
	3 月	関係市町の廃置分合により太田地区消防組合が解散する。 太田市消防本部並びに太田消防署、尾島消防署、新田消防署、藪塚消 防署及び大泉消防署を設置する。 消防職員定数 360 人となる。 松島健三、初代消防長に就任する。 大泉町の消防事務を受託する。 水槽付消防ポンプ自動車Ⅱ型を購入し、太田消防署葦川出張所に配置 する。 化学消防ポンプ自動車Ⅱ型購入し、太田消防署毛里田分署に配置す る。 梯子付消防自動車（30m級）を購入し、大泉消防署に配置する。
	4 月	消防職員実員数 334 人となる。
	7 月	石原康男、消防長に就任する。
	9 月	指令車を購入し、大泉消防署に配置する。
	11 月	指令車を購入し、藪塚消防署に配置する。
平成 18 年	3 月	梯子付消防自動車（40m級）及び救急用自動二輪車を購入、太田消防 署に配置する。

		災害対応特殊救急車を購入し、太田消防署宝泉出張所に配置する。
		水槽付消防ポンプ自動車Ⅱ型購入し、新田消防署に配置する。
		高規格救急車を購入し、藪塚消防署に配置する。
	4 月	消防職員実員数 344 人となる。
	8 月	消防総合計画策定（平成 19 年度～28 年度）
	12 月	広報車を購入し、太田消防署宝泉出張所に配置する。
平成 19 年	3 月	災害対応特殊水槽付消防ポンプ自動車Ⅱ型を購入し、藪塚消防署に配置する。
	4 月	太田消防署を中央消防署に、太田消防署毛里田分署を東部消防署に、新田消防署を西部消防署に改め、太田消防署強戸出張所を中央消防署強戸出張所に、太田消防署宝泉出張所を中央消防署宝泉出張所に、太田消防署沢野分署を中央消防署沢野分署に、太田消防署菰川出張所を東部消防署菰川出張所に、太田消防署九合分署を東部消防署九合分署に改め、尾島消防署を西部消防署尾島分署に、藪塚消防署を西部消防署藪塚分署に組織改編・改称する。
		岡島幸雄、消防長に就任。
		消防職員実員数 344 人となる。
	10 月	太田市飯塚町 87 番地 1 に東部消防署九合分署が竣工する。
	12 月	災害対応特殊救急車を購入し、中央消防署沢野分署に配置する。
平成 20 年	3 月	水槽付消防ポンプ自動車Ⅱ型を購入し、中央消防署に配置する。
	4 月	青木節雄、消防長に就任する。
		消防職員実員数 344 人となる。
	12 月	太田市山之神町 243 番地 2 に西部消防署藪塚分署が竣工し、運用開始となる。
		中央消防署強戸出張所が廃止となる。
平成 21 年	1 月	西部消防署藪塚分署が開署する。
	3 月	救急用自動二輪車を購入し、大泉消防署に配置する。
		指揮車 2 台を購入し、消防本部及び東部消防署に配置する。
		消防ポンプ自動車 CDⅡ型を購入し、西部消防署藪塚分署に配置する。
		消防ポンプ自動車 CDⅠ型を購入し、東部消防署に配置する。
	4 月	消防職員実員数 344 人となる。
	9 月	資材搬送車を購入し、大泉消防署に配置する。
	11 月	支援車 1 台を購入し、消防本部に配置する。
平成 22 年	1 月	太田地区防火安全協会から連絡車が寄贈され、消防本部に配置する。
	4 月	松本繁、消防長に就任する。
		消防職員実員数 343 人となる。

平成 23 年	3 月	総務省消防庁から消防組織法第 50 条に基づく国有財産の無償使用により、支援車Ⅰ型が配備される。
	4 月	倉上和裕、消防長に就任する。
平成 24 年	3 月	東部消防署九合分署及び西部消防署尾島分署に配置の高規格救急車を更新する。
	4 月	消防職員実員数 344 人となる。 菰川出張所を統合した東部消防署が新築移転し、開署となる。
	12 月	株式会社エコロジスタから指揮車が寄贈され、西部消防署に配置する。 株式会社群桐産業から指揮車が寄贈され、西部消防署藪塚分署に配置する。
平成 25 年	2 月	救助工作車Ⅲ型を購入し、中央消防署に配置する。
	4 月	見持雅昭、消防長に就任する。 消防職員実員数 341 人となる。
	12 月	富士重工業（株）から連絡車が寄贈され、消防総務課に配置する。
平成 26 年	3 月	西部消防署に配置の高規格救急車を更新する。
	4 月	中央消防署宝泉出張所を統合した中央消防署沢野分署が新築移転し、開署となる。 消防ポンプ自動車Ⅰ型を購入し、中央消防署沢野分署に配置する。 消防職員実員数 338 人となる。
	10 月	資材搬送車 2 台を購入し、西部消防署尾島分署及び西部消防署藪塚分署に配置する。
平成 27 年	2 月	水槽付消防ポンプ自動車Ⅱ型を購入し、西部消防署尾島分署に配置する。 化学消防ポンプ自動車Ⅲ型を購入し、中央消防署に配置する。 大泉消防署城之内出張所に配置の高規格救急車を更新する。
	4 月	久保田誠一郎、消防長に就任する。 消防職員実員数 336 人となる。
平成 28 年	2 月	大泉消防署城之内出張所が竣工し、運用開始となる。
	4 月	消防職員定数 350 人に改定する。 消防職員実員数 337 人となる。
	12 月	中央消防署に配置の高規格救急車を更新する。
平成 29 年	2 月	災害対応特殊水槽付消防ポンプ自動車を購入し東部消防署九合分署へ配置する。
	3 月	資機材搬送車及びボートトレーラーを購入し、東部消防署に配置する。

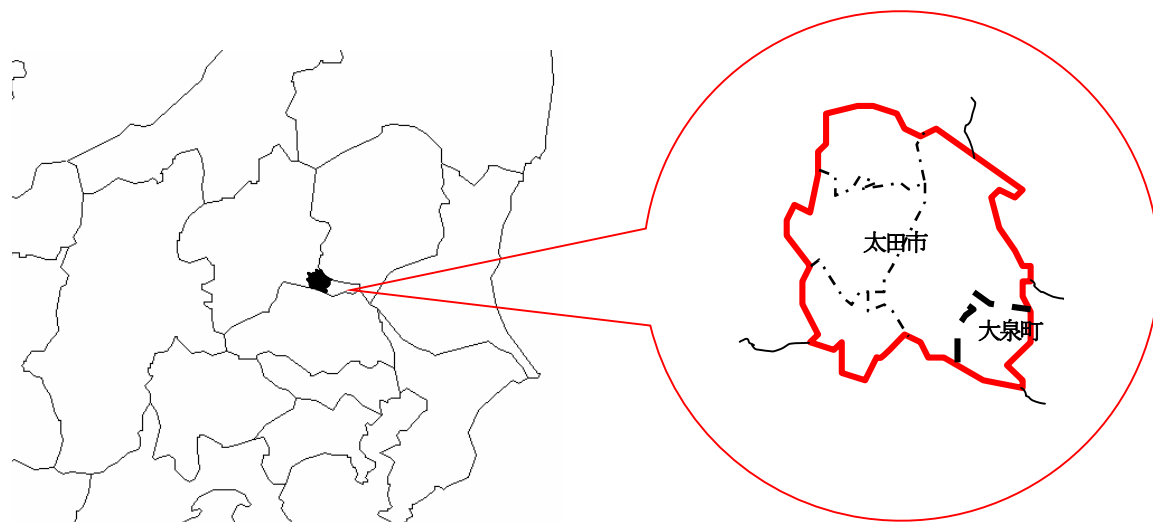
	4 月	服部隆志、消防長に就任する。 消防職員実員数 335 人となる。
	9 月	総務省消防庁から消防組織法第 50 条に基づく国有財産の無償使用により、燃料補給車が配備される。
	12 月	救助工作車Ⅲ型を購入、中央消防署の救助工作車Ⅲ型を更新する。中央消防署の救助工作車更新に伴い、東部消防署に配備の救助工作車Ⅲ型を配置換えにより更新する。
平成 30 年	1 月	西部消防署藪塚分署に配置の高規格救急車を更新する。
	3 月	中央消防署沢野分署に配置の指令車を更新する。 ボートトレーラーを購入し、中央消防署沢野分署に配置する。
	4 月	消防職員実員数 337 人となる。 中央消防署に高度救助隊が発隊する。 東部消防署に特別救助隊が発隊する。
平成 31 年	1 月	大泉消防署に配置の高規格救急車を更新する。
	2 月	中央消防署沢野分署に配置の水槽付消防ポンプ自動車を更新する。
	3 月	中央消防署に配置の大型水槽車を更新する。 中央消防署に配置の高規格救急車を更新する。 連絡車を購入し、消防本部警防課に配置する。
	4 月	石澤光之、消防長に就任する。 消防職員実員数 339 人となる。
令和元年	9 月	中央消防署沢野分署に配置の高規格救急車を更新する。
	12 月	消防本部消防総務課に配置の連絡車を更新する。 西部消防署尾島分署に配置の災害対応特殊消防ポンプ自動車 CDⅠ型を更新する。
令和 2 年	2 月	大泉消防署城之内出張所に配置の水槽付消防ポンプ自動車を更新する。
	3 月	西部消防署に配置の化学消防ポンプ自動車Ⅱ型を更新する。
	4 月	消防職員実員数 342 人となる。
令和 3 年	3 月	消防本部予防課に配置の火災調査車を更新する。 消防本部通信指令課に配置の連絡車を更新する。 東部消防署九合分署に配置の高規格救急車を更新する。 西部消防署に配置の消防ポンプ自動車 CDⅠ型を更新する。
	4 月	櫻井修一、消防長に就任する。 消防職員実員数 346 人となる。
令和 4 年	1 月	西部消防署尾島分署に配置の高規格救急車を更新する。
	3 月	西部消防署に配置の資材搬送車を更新する。

		消防本部警防課に配置の指揮車を更新する。
	4 月	消防職員実員数 345 人となる。 水上バイクを導入し、中央消防署に配置する。
	7 月	ボートトレーラーを購入し、中央消防署に配置する。
	8 月	株式会社 SUBARU から感染防止対策車両(フォレスター)が寄贈され、消防本部救急課に配置する。
令和 5 年	4 月	竹内富雄、消防長に就任する。 消防職員実員数 344 人となる。
	5 月	西部消防署敷地内に新庁舎を建設し、開署する。
令和 6 年	2 月	西部消防署に配置の高規格救急車を更新する。
	3 月	中央消防署に配置の指令車を更新する。 西部消防署藪塚分署に配置の災害対応特殊水槽付消防ポンプ自動車Ⅱ型を更新する。 大泉消防署に配置の消防ポンプ自動車 CDⅠ型を更新する。 大泉消防署に配置の広報車を更新する。
	4 月	消防職員実員数 349 人となる。
	6 月	西部消防署敷地内の救助訓練施設を建替え、竣工する。
	9 月	消防本部消防総務課に配置の中型バスを更新する。
	11 月	消防本部救急課に災害対応特殊救急自動車を増車する。
	12 月	東部消防署九合分署に配置の指令車を更新する。 西部消防署尾島分署に配置の指令車を更新する。
令和 7 年	2 月	中央消防署に配置の消防ポンプ自動車 CDⅠ型を更新する。
	3 月	中央消防署に配置の災害対応特殊水槽付消防ポンプ自動車Ⅱ型を更新する。
	4 月	消防本部予防課に配置の指令車を更新する。 小島一也、消防長に就任する。 消防職員実員数 347 人となる。

2 位置と地勢

太田市消防本部は、関東平野の北部、群馬県南東部に位置し（東経139度、北緯36度）、東京から北西へ約86kmの距離にあり、東側は千代田町・邑楽町・栃木県足利市、西側は伊勢崎市、南側は埼玉県熊谷市・深谷市、北側は桐生市・みどり市に接しています。

地勢は、市街地北部に標高239mの金山と、それに接続する八王子丘陵が走るほかは概ね平坦地で、その標高は30mから110mとなっています。



3 管内面積、人口及び世帯数

令和7年4月1日現在

区分 市町	面積 (km ²)	人 口 (人)			世帯数
		うち外国人登録人口 (人)			うち外国人 登録世帯数
		男	女	計	
太田市	175.54	114,426	108,337	222,763	103,769
		9,315	6,775	16,090	9,452
大泉町	18.03	21,848	19,886	41,734	20,974
		4,807	4,244	9,051	4,807
計	193.57	136,274	128,223	264,497	124,743
		14,122	11,019	25,141	14,259

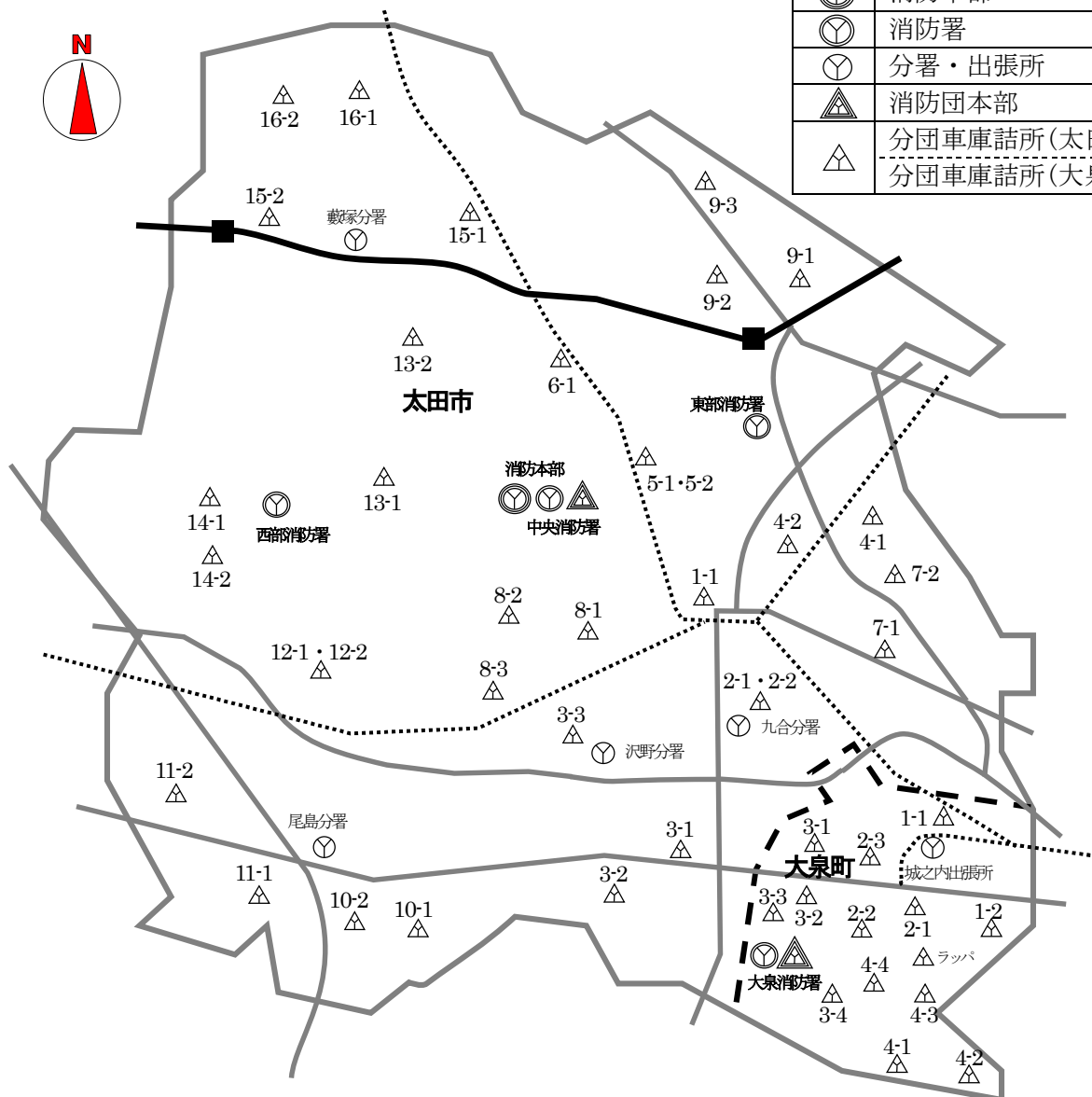
4 消防機関の所在地及び配置

令和7年4月1日現在

名 称	所 在 地	電話番号	F A X
消防本部	太田市鳥山下町 409 番地 1	0276-33-0119 (代)	0276-33-0301
中央消防署 中央消防署沢野分署	太田市鳥山下町 409 番地 1 太田市細谷町 211 番地 2	0276-32-6119 0276-33-7119	0276-33-0304 0276-33-7120
東部消防署 東部消防署九合分署	太田市東金井町 262 番地 1 太田市飯塚町 87 番地 1	0276-40-2119 0276-46-9119	0276-40-2149 0276-46-9124
西部消防署 西部消防署尾島分署 西部消防署藪塚分署	太田市新田金井町 607 番地 太田市粕川町 432 番地 1 太田市山之神町 243 番地 2	0276-56-8119 0276-52-3119 0277-78-1119	0276-56-8124 0276-52-3287 0277-78-1129
大泉消防署 大泉消防署城之内出張所	大泉町大字寄木戸 614 番地の 1 大泉町城之内二丁目 25 番 2 号	0276-62-3119 0276-63-2119	0276-62-3124 0276-63-4423

凡 例

記号	種 別	数
⊙	消防本部	1
⊙	消防署	4
⊙	分署・出張所	5
△	消防団本部	2
△	分団車庫詰所(太田市)	30
△	分団車庫詰所(大泉町)	14



5 消防庁舎の現況

令和7年4月1日現在

名 称	敷地面積(㎡)	延床面積(㎡)		構 造	完成年月
消 防 本 部 中 央 消 防 署	19,631.96	事務棟	4,095.96	鉄骨鉄筋コンクリート造 5 階建	H10. 3
		車庫棟	2,531.47	鉄骨造 3 階建	
		体 力 錬成棟	1,224.58	鉄骨造 2 階建	
		小 型 車庫棟	668.43	鉄骨造 1 階建	
		訓練塔	718.68	鉄骨鉄筋コンクリート造 7 階建 鉄筋コンクリート造 2・2 階建	
沢 野 分 署	3,001.00	事務棟	846.13	鉄骨造 2 階建	H26. 3
東 部 消 防 署	6,784.28	事務棟	1,887.55	鉄骨造 2 階建	H24. 3
		訓練塔	516.31	鉄筋造 4・2・3 階建	H24. 3
九 合 分 署	4,333.54	事務棟	987.90	鉄骨造 2 階建	H19.10
		訓練塔	333.38	鉄骨造 6 階建	
西 部 消 防 署	4,520.00	事務棟	992.81	鉄骨造 2 階建	R 5. 2
		訓練塔	228.00	鉄筋コンクリート造 2 階建	R 6. 6
尾 島 分 署	5,864.73	事務棟	1,140.94	鉄骨造 2 階建	H12. 3
		訓練塔	424.76	鉄骨造 1・1・6 階建	
藪 塚 分 署	4,778.92	事務棟	987.90	鉄骨造 2 階建	H20.12
		訓練塔	388.17	鉄骨造 1・1・6 階建	
大 泉 消 防 署	4,695.30	事務棟	836.50	鉄骨造 2 階建	H 3. 8
		訓練塔	198.84	鉄骨造 2・2・3 階建	H11. 3
城之内出張所	1,128.32	事務棟	472.20	鉄骨造 2 階建	H28. 2
計	54,738.05	19,480.51		———	———

6 消防相互応援協定等の状況

令和7年4月1日現在

協 定 名	協定締結 年 月 日	協 定 団 体 (協定締結時の団体名)	協定の災害種別
消防相互応援協定	H17. 4. 21	深谷市・岡部町共同事務組合	特定していない
消防相互応援協定	H17. 5. 2	足利市	特定していない
特殊災害消防対策 相互応援協定	H18. 7. 11	伊勢崎市 館林地区消防組合 佐野市 足利市 桐生市	特殊災害 (危険物施設・中高層 建物火災等の特殊災 害及び多数の死傷者 等が予測される災害)
群馬県防災航空隊支援協定	H18. 3. 27	群馬県	特定していない
消防相互応援協定	H 9. 9. 29	熊谷市	特定していない
群馬県消防相互応援協定	H24. 9. 3	前橋市 高崎市・安中市消防組合 桐生市 伊勢崎市 利根沼田広域市町村圏振興整備組合 館林地区消防組合 渋川地区広域市町村圏振興整備組合 多野藤岡広域市町村圏振興整備組合 富岡甘楽広域市町村圏振興整備組合 吾妻広域町村圏振興整備組合	特定していない
関越自動車道、上信越自動車道及び北関東自動車道における消防相互応援協定書	H26. 2. 22	児玉郡市広域市町村圏組合 多野藤岡広域市町村圏振興整備組合 伊勢崎市 高崎市・安中市消防組合 前橋市 渋川地区広域市町村圏振興整備組合 利根沼田広域市町村圏振興整備組合 富岡甘楽広域市町村圏振興整備組合 佐久広域連合 足利市	特定していない
消防相互応援協定 (消防団)	H17. 3. 28	大泉町	火 災
消防相互応援協定 (消防団)	H17. 3. 28	伊勢崎市	火 災
消防相互応援協定 (消防団)	H18. 3. 27	みどり市	火 災
鉄道災害時における鉄道事業者と消防機関との連携に関する協定書	H21. 7. 1	東武鉄道株式会社 桐生市消防本部 伊勢崎市消防本部 館林地区消防組合消防本部	鉄道災害
地震等災害時における消火活動業務における協定	H17. 4. 12	群馬県東毛生コンクリート事業協同組合	水の供給活動
太田市災害緊急放送に関する協定	H10. 7. 1	株式会社おおたコミュニティ放送	災害情報等の提供
火災等災害時における支援活動業務に関する協定	H27. 7. 21	太田建設業協同組合	重機等の支援活動
ドクターカー運用に係る協力に関する協定	R 3.10.28	SUBARU健康保険組合太田記念病院	医師による早期治療を要する救急
無人航空機(ドローン)による消防活動の協力に関する協定	R 4. 6. 23	(一社)日本ドローン協会栃木支部	災害現場等の撮影
消防相互応援協定	R5.12.18	桐生市	特定していない

7 消防予算及び決算

(単位：千円)

(1) 市当初予算額（一般会計）と消防費予算額の比較

区 分 年 度	市 予 算 額	消 防 費 予 算 額	比 率 (%)
令 和 6 年 度	90,900,000	4,218,815	4.64
令 和 7 年 度	99,800,000	3,970,168	3.98

(2) 消防費予算額の内訳

区 分 年 度	常備消防費	非常備消防費	消防施設費	防 災 費	歳 出 合 計
令 和 7 年 度	3,441,239	217,425	252,264	59,240	3,970,168

(3) 市町決算額（一般会計）と消防費決算額の比較

区 分 年 度	市 町 決 算 額	消 防 費 決 算 額	比 率 (%)
令和5年度 太田市	99,301,033	3,729,016	3.76
令和5年度 大泉町	14,830,989	816,056	5.50

(4) 消防業務を受託している町の当初予算額（一般会計）と負担金額の比較

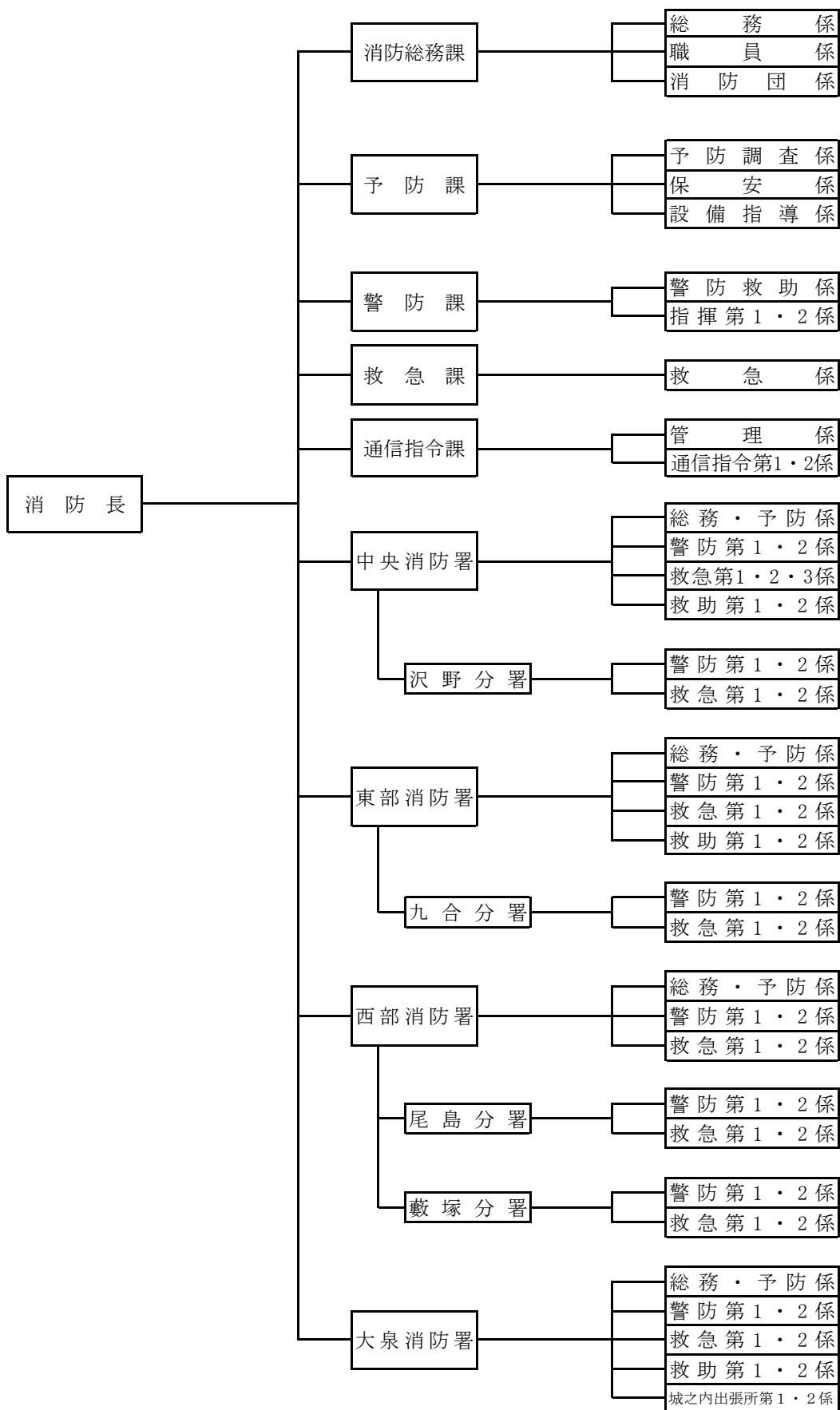
区 分 年 度	大 泉 町		比 率 (%)
	町 予 算 額	常備消防費負担金額	
令 和 6 年 度	16,246,000	903,077	5.56
令 和 7 年 度	23,769,000	1,011,190	4.25

総務



1 組織図

令和7年4月1日現在



2 消防本部分掌事務

消防総務課

- (1) 渉外及び儀式に関すること。
 - (2) 表彰に関すること。
 - (3) 公印の管理に関すること。
 - (4) 文書の管理に関すること。
 - (5) 条例及び規則に関すること。
 - (6) 消防の総合企画に関すること。
 - (7) 特命事項の調査及び研究に関すること。
 - (8) プロジェクトチームの設置に関すること。
 - (9) 所属長会議及び調整会議に関すること。
 - (10) 組織の見直しに関すること。
 - (11) 事務の効率化に関すること。
 - (12) 情報施策の総合企画及び調整に関すること。
 - (13) 消防長会に関すること。
 - (14) 消防協会に関すること。
 - (15) 群馬県市町村総合事務組合に関すること。
 - (16) 消防広報に関すること。
 - (17) 消防年報の編集及び発行に関すること。
 - (18) 住民の要望、陳情、相談等の受付及び連絡調整に関すること。
 - (19) 職員の任命、賞罰、服務及び身分並びに賠償責任に関すること。
 - (20) 職員の配置に関すること。
 - (21) 職員の給与及び待遇に関すること。
 - (22) 職員の研修及び計画に関すること。
 - (23) 職員の福利厚生及び健康管理に関すること。
 - (24) 職員の公務災害補償に関すること。
 - (25) 職員の貸与品の出納及び保管に関すること。
 - (26) 消防職員委員会に関すること。
 - (27) 職員の相談に関すること。
 - (28) 物品の経理及び保管に関すること。
 - (29) 財産管理に関すること。
 - (30) 消防施設の管理に関すること。
 - (31) 消防団員(以下「団員」という。)の任免、分限、懲戒その他身分取扱いに関すること。
 - (32) 団員の報酬及び費用弁償に関すること。
 - (33) 団員の被服等の貸与に関すること。
 - (34) 団員の服務及び勤務条件に関すること。
 - (35) 団員の表彰に関すること。
 - (36) 団員等の公務災害補償に関すること。
 - (37) 団員の退職報償金に関すること。
 - (38) 団員の研修に関すること。
 - (39) 団員の福利厚生に関すること。
 - (40) 消防団の諸行事に関すること。
 - (41) 消防団の施設・装備その他物品の管理に関すること。
 - (42) 消防団の会計及び経理に関すること。
 - (43) 他課に属さない事項の処理に関すること。
 - (44) その他本部内の連絡調整に関すること。
-

予防課

- (1) 火災予防の企画に関すること。
- (2) 予防広報に関すること。
- (3) 防火管理に関すること。
- (4) 防火協力団体に関すること。
- (5) 火災その他の災害原因及び損害の調査に関すること。
- (6) 火災調査技術の研究及び指導に関すること。

- (7) 火災統計に関すること。
 - (8) 査察に関すること。
 - (9) 危険物等の規制に関すること。
 - (10) 危険物関係の統計に関すること。
 - (11) 火薬類の規制に関すること。
 - (12) 建築物の消防同意及び検査に関すること。
 - (13) 防火対象物の防火指導に関すること。
 - (14) 防火対象物の統計に関すること。
 - (15) その他予防業務に関すること。
-

警防課

- (1) 警防業務及び救助業務の総合企画に関すること。
 - (2) 警防業務及び救助業務の指導に関すること。
 - (3) 消防訓練等の総合企画に関すること。
 - (4) 消防計画に関すること。
 - (5) 消防機械器具及び資機材の購入・管理に関すること。
 - (6) 消防水利の整備等に関すること。
 - (7) 公有自動車共済事務、事故処理に関すること。
 - (8) 安全管理事務に関すること。
 - (9) 開発行為の消防指導に関すること。
 - (10) 消防相互応援及び広域応援に関すること。
 - (11) 消防統計に関すること。
 - (12) 安全運転管理に関すること。
 - (13) 機関員の養成及び技能管理に関すること。
 - (14) 災害活動現場の指揮、統制及び指揮支援に関すること。
 - (15) 指揮業務に関すること。
 - (16) その他必要な事項に関すること。
-

救急課

- (1) 救急業務の総合企画に関すること。
 - (2) 救急業務の指導に関すること。
 - (3) 救急訓練等の総合企画に関すること。
 - (4) 救急資機材の購入・管理に関すること。
 - (5) 救急統計に関すること。
 - (6) 応急手当の普及啓発に関すること。
 - (7) 救急医療機関との連絡調整に関すること。
 - (8) 救急協力団体に関すること。
 - (9) 救急ワークステーションに関すること。
 - (10) 救急業務に関すること。
 - (11) その他必要な事項に関すること。
-

通信指令課

- (1) 消防緊急通信指令施設に関すること。
 - (2) 災害通報の受信及び出動指令に関すること。
 - (3) 消防無線に関すること。
 - (4) 消防信号に関すること。
 - (5) 災害情報収集及び伝達に関すること。
 - (6) 口頭指導プロトコルに関すること。
 - (7) 気象に関すること。
 - (8) 群馬県防災行政無線に関すること。
 - (9) コンピューターシステムに関すること。
 - (10) その他指令業務に関すること。
-

3 消防署・分署分掌事務

消防署 （出張所の分掌事務は、消防署長が消防長の承認を得て別に定める。）

- (1) 文書の収受に関する事。
- (2) 公印の保管に関する事。
- (3) 広報公聴に関する事。
- (4) 職員の服務、規律及び福利厚生に関する事。
- (5) 所管する庁舎及び構内の維持管理に関する事。
- (6) 各種統計に関する事。
- (7) 消防団に関する事。
- (8) 火災予防の普及に関する事。
- (9) 防火管理に関する事。
- (10) 立入検査及び指導に関する事。
- (11) 火災その他の災害原因及び損害の調査に関する事。
- (12) 太田市火災予防条例(平成17年太田市条例第245号)に関する事。
- (13) り災証明及び救急搬送証明に関する事。
- (14) 液化石油ガスに関する事。
- (15) 防火協力団体にに関する事。
- (16) その他火災予防に関する事。
- (17) 水火災その他災害の警戒及び防御に関する事。
- (18) 消防機械器具及び通信機器の取扱い並びに管理に関する事。
- (19) 地理水利の調査保全等に関する事。
- (20) 自衛消防組織の訓練指導等に関する事。
- (21) 警防計画に関する事。
- (22) 救急救助活動に関する事。
- (23) 応急手当の指導普及に関する事。
- (24) その他消防活動上必要な事項に関する事。

分 署

- (1) 水火災その他災害の警戒及び防御に関する事。
- (2) 消防機械器具及び通信機器の取扱い並びに管理に関する事。
- (3) 地理水利の調査保全等に関する事。
- (4) 救急救助活動に関する事。
- (5) 応急手当の指導普及に関する事。
- (6) 立入検査及び指導に関する事。
- (7) 火災予防の普及に関する事。
- (8) 消防団に関する事。
- (9) 防火協力団体にに関する事。
- (10) その他の消防事務に関する事。

4 消防職員の配置状況

令和7年4月1日現在 単位 (人)

階 級 所 属		消 防 正 監	消 防 監	消 防 司 令 長	消 防 司 令	消 防 司 令 補	消 防 士 長	消 防 副 士 長	消 防 士	そ の 他 の 職 員	※再 任 用 職 員	計
消 防 本 部	消防長	1										1
	消防次長		1									1
	消防総務課		1		1	7	4 (1)			2 (1)		15 (2)
	予防課		1		3	5	3 (1)	1			1	13 (1)
	警防課		1	2	3	10	2					18
	救急課			1		2	1 (1)					4 (1)
	通信指令課		1		3	12 (3)	2					18 (3)
消 防 署	中央消防署		2		6 (1)	23 (1)	7 (1)	8 (1)	13 (1)			59 (5)
	中央消防署沢野分署			1	4	8	3	2	3			21
	東部消防署		1	1	3	18	10	4 (1)	11 (1)			48 (2)
	東部消防署九合分署			1	1	14	3	5	7 (2)			31 (2)
	西部消防署		1	1	2	12	5 (2)	2	6 (1)			29 (3)
	西部消防署尾島分署			1	3	8 (1)	2	3	4			21 (1)
	西部消防署藪塚分署			1	2	10	3	1	4			21
	大泉消防署		1	1	4	19	4	5	11			45
	大泉消防署城之内出張所					2						2
計		1	10	10	35 (1)	150 (5)	49 (6)	31 (2)	59 (5)	2 (1)	1	347 (20)

※再任用職員は短時間勤務、合計欄に含まない。

※ () 内は女性職員を示す。

5 消防職員の勤続年数

令和7年4月1日現在 単位（人）

階 級 勤務年数	消 防 正 監	消 防 監	消 防 司 令 長	消 防 司 令	消 防 司 令 補	消 防 士 長	消 防 副 士 長	消 防 士	そ の 他 の 職 員	※再 任 用 職 員	計
1 年未満								11			11
1 年以上								14			14
2 年以上								5			5
3 年以上								9		1	9
4 年以上							4	8			12
5 年以上							4	7			11
6 年以上							5	3			8
7 年以上							7	2			9
8 年以上						4	1				5
9 年以上						2	5				7
1 0 年以上						5	5				10
1 1 年以上						5					5
1 2 年以上						4					4
1 3 年以上						2					2
1 4 年以上						5					5
1 5 年以上						5					5
1 6 年以上					3	6					9
1 7 年以上					4	3					7
1 8 年以上					6	4					10
1 9 年以上					7	3					10
2 0 年以上					17						17
2 1 年以上					6	1					7
2 2 年以上					7						7
2 3 年以上					4						4
2 4 年以上					4						4
2 5 年以上					16						16
2 6 年以上					14						14
2 7 年以上				2	16						18
2 8 年以上				1	6						7
2 9 年以上		1		2	9						12
3 0 年以上				1	5				2		8
3 1 年以上		1	1	3	5						10
3 2 年以上		1	1	4	16						22
3 3 年以上		1	1	3	2						7
3 4 年以上			1	2							3
3 5 年以上		2	1	3	1						7
3 6 年以上				2							2
3 7 年以上	1		3	5	2						11
3 8 年以上		2	1	2							5
3 9 年以上		2		4							6
4 0 年以上			1	1							2
計	1	10	10	35	150	49	31	59	2	1	347
平均勤務年数	37.0	34.9	35.4	34.1	25.2	13.7	7.0	2.5	30.0	3.0	19.6

※再任用職員は短時間勤務、合計欄に含まない。

6 消防職員の年齢

令和7年4月1日現在 単位（人）

階 級 年 齢	消 防 正 監	消 防 監	消 防 司 令 長	消 防 司 令	消 防 司 令 補	消 防 士 長	消 防 副 士 長	消 防 士	そ の 他 の 職 員	※再 任 用 職 員	計
18 歳								2			2
19 歳								2			2
20 歳								6			6
21 歳								5			5
22 歳								10			10
23 歳								9			9
24 歳								8			8
25 歳								9			9
26 歳							2	6			8
27 歳							6				6
28 歳							9	1			10
29 歳							9	1			10
30 歳						3	3				6
31 歳						3	1				4
32 歳						3					3
33 歳						10	1				11
34 歳						4					4
35 歳						5					5
36 歳						8					8
37 歳						4					4
38 歳					4	3					7
39 歳					3	3					6
40 歳					4	2					6
41 歳					5	1					6
42 歳					8						8
43 歳					10						10
44 歳					13						13
45 歳					9						9
46 歳					8						8
47 歳					4						4
48 歳					16						16
49 歳					12						12
50 歳					20						20
51 歳				2	5				1		8
52 歳				4	10						14
53 歳			1	5	9				1		16
54 歳		2	2	5	5						14
55 歳		2	1	4	4						11
56 歳		1	1	6							8
57 歳		2		4							6
58 歳		1	3	1							5
59 歳	1	2	2	4							9
60歳以上					1					1	1
計	1	10	10	35	150	49	31	59	2	1	347
平均年齢	59.0	56.4	56.4	54.9	47.3	34.9	28.4	23.0	52.0	60.0	40.9

※再任用職員は短時間勤務、合計欄に含まない。

7 消防職員の研修状況

令和6年度

(1) 派遣研修

種 別		期 間	日 数	人 員
消防大学校（東京都調布市）				
専科教育	警防科（第114期）	6/13～8/1	50日間	1人
実務講習	指揮隊長コース（第29回）	4/18～5/1	14日間	1人
	女性活躍推進コース（第9回）	12/12～12/20	9日間	1人
群馬県消防学校（群馬県前橋市）				
初任教育	初任科（第77期）	4/8～9/19	165日間	8人
専科教育	救助科（第52期）	9/26～10/24	29日間	4人
	救急科（第30期）	10/29～12/20	53日間	2人
	危険物科（第46期）	1/8～1/17	10日間	2人
	火災調査科（第46期）	1/20～1/31	12日間	5人
	予防査察科（第46期）	2/20～3/6	15日間	5人
	警防科（第52期）	2/20～3/6	15日間	5人
幹部教育	中級幹部科（第30期）	1/8～1/17	10日間	2人
特別教育	フルハーネス墜落制止用器具特別教育（第3、4期）	3/17、3/18	1日間	4人
救急救命東京研修所（東京都八王子市）・救急救命九州研修所（福岡県北九州市）				
救急救命士養成課程（第66期）		4/3～9/30	193日間	1人
指導救命士養成研修（第1回）		5/22～7/2	42日間	1人
安全運転中央研修所（茨城県ひたちなか市）				
安全運転管理課程		6/4～6/7	4日間	1人
消防・救急緊急自動車運転技能者課程		7/17～7/20	4日間	4人
その他				
玉掛け技能講習（前橋市）		7/9～7/11	3日間	4人
小型移動式クレーン運転技能講習（前橋市）		7/16～7/18	3日間	4人
赤十字救急法基礎講習 水上安全法救助員1養成講習		6/9～6/13	5日間	4人

(2) 職場研修

種 別		期 間	日 数	人 員
消防本部				
新規採用職員研修		4/1～4/12	10日間	14人
消防職員ハラスメント予防研修		2/12、2/13	2日間	48人
予防技術検定研修会		10/29	1日間	5人

火 災



1 火災発生状況（前年比較）

区 分		太田市消防本部			太田市			大泉町		
		令和6年	令和5年	増 減	令和6年	令和5年	増 減	令和6年	令和5年	増 減
火災件数	計 (件)	98	114	△ 16	84	89	△ 5	14	25	△ 11
	建物火災	59	65	△ 6	55	56	△ 1	4	9	△ 5
	林野火災	1		1				1		1
	車両火災	11	8	3	10	6	4	1	2	△ 1
	その他火災	27	41	△ 14	19	27	△ 8	8	14	△ 6
焼損棟数	計 (棟)	96	110	△ 14	92	90	2	4	20	△ 16
	全焼	31	37	△ 6	31	30	1		7	△ 7
	半焼	3	4	△ 1	3	4	△ 1			
	部分焼	24	27	△ 3	22	25	△ 3	2	2	
	ぼや	38	42	△ 4	36	31	5	2	11	△ 9
焼損面積	建物焼損床面積 (㎡)	3,163	3,472	△ 309	3,162	3,124	38	1	348	△ 347
	建物焼損表面積 (㎡)	289	81	208	287	79	208	2	2	
	林野焼損面積 (a)	4		4				4		4
損害額	計 (千円)	241,980	229,608	12,372	241,554	196,834	44,720	426	32,774	△ 32,348
	建物火災	239,240	224,047	15,193	238,879	191,322	47,557	361	32,725	△ 32,364
	林野火災									
	車両火災	2,643	4,178	△ 1,535	2,615	4,158	△ 1,543	28	20	8
	その他火災	97	1,383	△ 1,286	60	1,354	△ 1,294	37	29	8
り災	世帯 (世帯)	48	43	5	47	31	16	1	12	△ 11
	人員 (人)	117	119	△ 2	112	85	27	5	34	△ 29
死傷者	死者 (人)	4	1	3	4	1	3			
	負傷者 (人)	23	11	12	23	7	16		4	△ 4
出火率 (1万人あたり)		3.7	4.3	△ 0.6	3.8	4.0	△ 0.2	3.4	6.0	△ 2.6

2 署別火災発生状況（前年比較）

署別 区分		中 央 署			東 部 署			西 部 署			大 泉 署		
		令和 6 年	令和 5 年	増 減	令和 6 年	令和 5 年	増 減	令和 6 年	令和 5 年	増 減	令和 6 年	令和 5 年	増 減
出火件数 （件）	合 計	26	20	6	25	29	△ 4	33	40	△ 7	14	25	△ 11
	建 物	17	16	1	19	15	4	19	25	△ 6	4	9	△ 5
	林 野										1		1
	車 両	4	1	3	4	2	2	2	3	△ 1	1	2	△ 1
	そ の 他	5	3	2	2	12	△ 10	12	12		8	14	△ 6
焼損棟数 （棟）	合 計	32	29	3	29	21	8	31	40	△ 9	4	20	△ 16
	全 焼	12	8	4	9	8	1	10	14	△ 4		7	△ 7
	半 焼	1	1					2	3	△ 1			
	部 分 焼	7	9	△ 2	5	5		10	11	△ 1	2	2	
	ぼ や	12	11	1	15	8	7	9	12	△ 3	2	11	△ 9
焼損面積	林 野 （ a ）										4		4
	建 物 床 （ m ² ）	904	994	△ 90	1,191	884	307	1,067	1,246	△ 179	1	348	△ 347
	建 物 表 （ m ² ）	146	21	125	1	29	△ 28	140	29	111	2	2	
火災損害額 （ 千 円 ）		49,228	48,557	671	107,180	100,821	6,359	85,146	47,456	37,690	426	32,774	△ 32,348
り 災	世 帯	16	14	2	16	6	10	15	11	4	1	12	△ 11
	人 員	43	46	△ 3	41	16	25	28	23	5	5	34	△ 29
死 傷 者	死 者 （ 人 ）		1	△ 1	2		2	2		2			
	負 傷 者 （ 人 ）	5	2	3	9	2	7	9	3	6		4	△ 4

3 出火原因別発生状況

全火災出火原因別件数および建物火災出火原因別件数

令和6年中 単位（件）

市町別		太 田 市								大泉町		本部計	
署別				中央署		東部署		西部署		大泉署			
原因別		全	建物	全	建物	全	建物	全	建物	全	建物	全	建物
たき火		2	1	1	1			1				2	1
放火(放火の疑い)		7	4	3	2	3	1	1	1	7	1	14	5
たばこ		4	4	1	1	1	1	2	2	1		5	4
こんろ		3	3	1	1	2	2					3	3
電灯等配線		9	4	3	1	2	2	4	1	2	2	11	6
電気機器		7	5	4	3	1	1	2	1			7	5
火入れ		4	1	1				3	1	1		5	1
取灰										1		1	
ストーブ		1	1			1	1					1	1
配線器具		5	5	1	1	3	3	1	1			5	5
灯火		1	1			1	1					1	1
その他		27	16	7	4	9	5	11	7			27	16
不明		14	10	4	3	2	2	8	5	2	1	16	11
合計		84	55	26	17	25	19	33	19	14	4	98	59

4 月別火災発生状況

令和6年中 単位(件)

月別 区分		合計	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
出火 件数 (件)	合計	98	11	9	12	5	10	6	6	11	11	4	2	11
	建物	59	6	7	9	3	4	3	5	7	3	3	2	7
	林野	1												1
	車両	11			1	2	2	1		3	1			1
	その他	27	5	2	2		4	2	1	1	7	1		2
焼 損 面 積	林野 (a)	4												4
	建物床 (㎡)	3,163	363	130	1,107	30	346		3	437		266	195	287
	建物表 (㎡)	289	70	12	94		0	2	1		1		64	45
火災損害額 (千円)		241,980	30,027	7,845	73,246	17,851	39,329	587	354	35,163	568	13,863	14,340	8,807
焼 損 棟 数 (棟)	合計	96	14	8	23	3	4	3	5	13	3	5	6	9
	全焼	31	6	1	8		2		1	5		3	2	3
	半焼	3	2									1		
	部分焼	24	3	2	7	1	1	1		1		1	3	4
	ぼや	38	3	5	8	2	1	2	4	7	3		1	2
り 災	世帯	48	7	4	13	2	2	2	2	7	2	1	3	3
	人員	117	16	9	32	3	5	6	5	11	12	1	10	7
死 傷 者	死者 (人)	4	1		2		1							
	負傷者 (人)	23	2	4	1		3	1	3	4		3	2	

5 署別火災発生状況（月別）

令和6年中 単位（件）

市町別	署別	月別 区分	合計	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
合	計	計	98	11	9	12	5	10	6	6	11	11	4	2	11
		建物	59	6	7	9	3	4	3	5	7	3	3	2	7
		林野	1												1
		車両	11			1	2	2	1		3	1			1
		その他	27	5	2	2		4	2	1	1	7	1		2
太田 市	計	計	84	10	8	12	5	10	6	5	10	5	4	2	7
		建物	55	5	6	9	3	4	3	5	7	3	3	2	5
		林野													
		車両	10			1	2	2	1		2	1			1
		その他	19	5	2	2		4	2		1	1	1		1
	中央 署	計	26	1	1	3	2	1	4	3	4	2	1	2	2
		建物	17	1	1	2	1		2	3	2	1		2	2
		林野													
		車両	4				1	1	1		1				
		その他	5			1			1		1	1	1		
	東 部 署	計	25	2	3	6	1	4		1	3	2	1		2
		建物	19		3	5		3		1	2	2	1		2
		林野													
		車両	4			1	1	1			1				
		その他	2	2											
	西 部 署	計	33	7	4	3	2	5	2	1	3	1	2		3
		建物	19	4	2	2	2	1	1	1	3		2		1
		林野													
		車両	2									1			1
		その他	12	3	2	1		4	1						1
大泉 町	大泉 署	計	14	1	1					1	1	6			4
		建物	4	1	1										2
		林野	1												1
		車両	1								1				
		その他	8							1		6			1

6 署別火災損害額状況

令和6年中 単位（千円）

市町別	太 田 市				大 泉 町	合 計
署別 月別		中 央 署	東 部 署	西 部 署	大 泉 署	
1 月	30,010	8,802	6	21,202	17	30,027
2 月	7,845	754	5,852	1,239		7,845
3 月	73,246	5,202	48,124	19,920		73,246
4 月	17,851	17,776	13	62		17,851
5 月	39,329	45	32,274	7,010		39,329
6 月	587	552		35		587
7 月	354	200	137	17		354
8 月	35,135	11	15,271	19,853	28	35,163
9 月	531	6	25	500	37	568
10 月	13,863		1,899	11,964		13,863
11 月	14,340	14,340				14,340
12 月	8,463	1,540	3,579	3,344	344	8,807
合 計	241,554	49,228	107,180	85,146	426	241,980

7 署別建物火災損害額状況

令和6年中 単位（千円）

市町別	太 田 市				大 泉 町	合 計
署別 月別		中 央 署	東 部 署	西 部 署	大 泉 署	
1 月	30,001	8,802		21,199	17	30,018
2 月	7,845	754	5,852	1,239		7,845
3 月	73,048	5,182	47,946	19,920		73,048
4 月	17,300	17,238		62		17,300
5 月	38,904		31,894	7,010		38,904
6 月	40	31		9		40
7 月	354	200	137	17		354
8 月	34,755	11	14,891	19,853		34,755
9 月	26	1	25			26
10 月	13,863		1,899	11,964		13,863
11 月	14,340	14,340				14,340
12 月	8,403	1,540	3,579	3,284	344	8,747
合 計	238,879	48,099	106,223	84,557	361	239,240

8 署別焼損棟数

令和6年中 単位(棟)

市町別	署別	月別 区分	合計	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
合	計	計	96	14	8	23	3	4	3	5	13	3	5	6	9
		全焼	31	6	1	8		2		1	5		3	2	3
		半焼	3	2									1		
		部分焼	24	3	2	7	1	1	1		1		1	3	4
		ぼや	38	3	5	8	2	1	2	4	7	3		1	2
太田 市	計	計	92	13	7	23	3	4	3	5	13	3	5	6	7
		全焼	31	6	1	8		2		1	5		3	2	3
		半焼	3	2									1		
		部分焼	22	2	2	7	1	1	1		1		1	3	3
		ぼや	36	3	4	8	2	1	2	4	7	3		1	1
	中央 署	計	32	8	1	6	1		2	3	2	1		6	2
		全焼	12	5		3				1				2	1
		半焼	1	1											
		部分焼	7	1	1		1							3	1
		ぼや	12	1		3			2	2	2	1		1	
	東部 署	計	29		4	9		3		1	5	2	1		4
		全焼	9		1	3		1			2				2
		半焼													
		部分焼	5			2		1					1		1
		ぼや	15		3	4		1		1	3	2			1
	西部 署	計	31	5	2	8	2	1	1	1	6		4		1
		全焼	10	1		2		1			3		3		
		半焼	2	1									1		
		部分焼	10	1	1	5			1		1				1
		ぼや	9	2	1	1	2			1	2				
大泉 町	大泉 署	計	4	1	1										2
		全焼													
		半焼													
		部分焼	2	1											1
		ぼや	2		1										1

9 署別焼損面積

令和6年中 単位(建物㎡・林野a)

市町別	署別	月別 区分	合 計	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
合 計		林野	4												4
		建物床	3,163	363	130	1,107	30	346		3	437		266	195	287
		建物表	289	70	12	94		0	2	1		1		64	45
太 田 市		林野													
		建物床	3,162	363	130	1,107	30	346		3	437		266	195	286
		建物表	287	69	12	94		0	2	1		1		64	44
	中 央 署	林野													
		建物床	904	241		349	30			2				195	87
		建物表	146	68	12	1				0		0		64	1
	東 部 署	林野													
		建物床	1,191		120	504		203		1	167		46		150
		建物表	1					0				1			
	西 部 署	林野													
		建物床	1,067	122	10	253		143			270		220		49
		建物表	140	1		93			2	1					43
大 泉 町	大 泉 署	林野	4												4
		建物床	1												1
		建物表	2	1											1

10 署別り災世帯数・人員

令和6年中 単位(世帯・人)

市町別	署別	月別 区分	合 計	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
合 計		世 帯	48	7	4	13	2	2	2	2	7	2	1	3	3
		人 員	117	16	9	32	3	5	6	5	11	12	1	10	7
太 田 市		世 帯	47	7	4	13	2	2	2	2	7	2	1	3	2
		人 員	112	16	9	32	3	5	6	5	11	12	1	10	2
	中 央 署	世 帯	16	4		2	1		2	2	2			3	
		人 員	43	12		2	1		6	5	4	3		10	
	東 部 署	世 帯	16		3	6		1			2	2			2
		人 員	41		7	18		2			3	9			2
	西 部 署	世 帯	15	3	1	5	1	1			3		1		
		人 員	28	4	2	12	2	3			4		1		
大 泉 町	大 泉 署	世 帯	1												1
		人 員	5												5

1 1 署別死傷者数

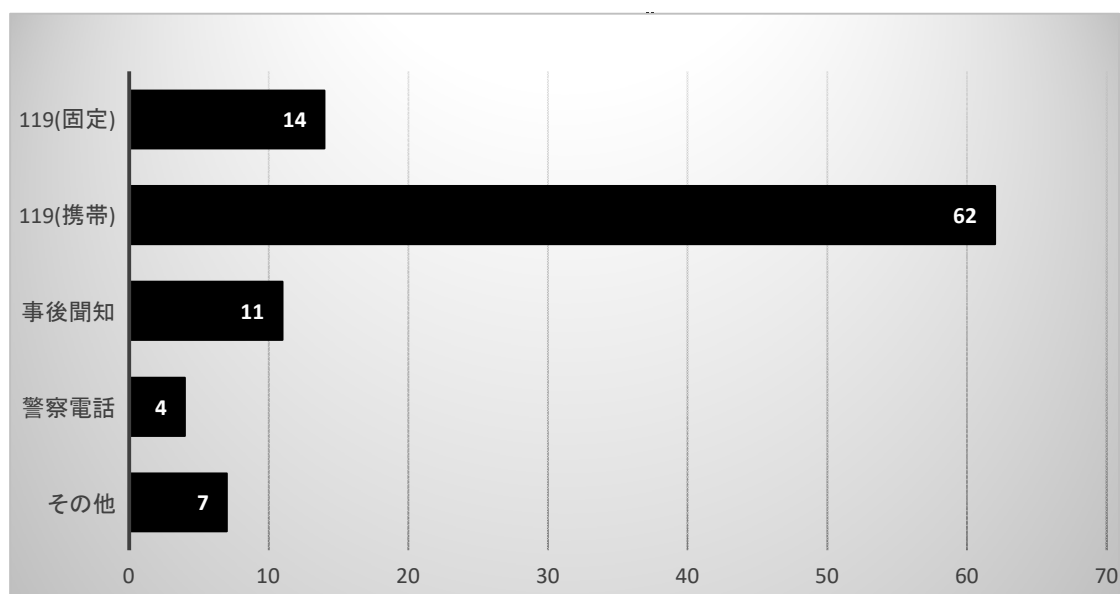
令和6年中 単位(人)

市町別	署別	月別 区分	合計	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
合計		死者	4	1		2		1							
		負傷者	23	2	4	1		3	1	3	4		3	2	
太田市		死者	4	1		2		1							
		負傷者	23	2	4	1		3	1	3	4		3	2	
	中央署	死者													
		負傷者	5						1	2				2	
	東部署	死者	2			2									
		負傷者	9		3			3		1	2				
	西部署	死者	2	1				1							
		負傷者	9	2	1	1					2		3		
大泉町	大泉署	死者													
		負傷者													

1 2 火災の覚知区分状況

令和6年中 単位(件)

区 分	計	119(固定)	119(携帯)	事後聞知	警察電話	その他
件 数	98	14	62	11	4	7



1 3 建物用途別火災発生状況

令和6年中 単位(件)

月別 用途別	合計	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
合 計	59	6	7	9	3	4	3	5	7	3	3	2	7
専用住宅	29	4	3	4	2	2	2	2	5	1	1	1	2
共同住宅	5			3						2			
併用住宅	1										1		
飲食店	2		1					1					
福祉施設													
工 場	9	1	3		1				2				2
作業場	3						1	1				1	
倉 庫													
事 務 所	2										1		1
物置・納屋	3			2				1					
車 庫													
そ の 他	5	1				2							2

1 4 管轄署所別火災発生状況

令和6年中 単位(件)

月別 管轄別	合計	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
合 計	98	11	9	12	5	10	6	6	11	11	4	2	11
中央消防署	17	1	1	1	2	1	1	3	2	1	1	2	1
沢野分署	9			2			3		2	1			1
東部消防署	10	2	2	3	1				1	1			
九合分署	15		1	3		4		1	2	1	1		2
西部消防署	18	4	2		2	2		1	2	1	2		2
尾島分署	7	2	1			2			1				1
藪塚分署	8	1	1	3		1	2						
大泉消防署	14	1	1					1	1	6			4

防 予



1 各種調査・指導状況

令和6年度 単位（件）

実施項目	署 別	合 計	中 央 消防署	東 部 消防署	西 部 消防署	大 泉 消防署
合 計		2,101	385	717	630	369
防火広報		957	211	307	264	175
防火講話		5	4	1		
防火映画会						
避難訓練指導		324	48	137	81	58
消火訓練指導		321	48	134	82	57
空家実態調査		96	1	11	84	
空き地の枯草調査及び指導		290	40	96	84	70
意見書交付申請に基づく調査		1		1		
花火の取扱い指導		2				2
たき火の現地調査及び指導		105	33	30	35	7

2 各種届出等の状況

令和6年度 単位（件）

実施項目	署 別	合 計	中 央 消防署	東 部 消防署	西 部 消防署	大 泉 消防署
合 計		4,769	1,256	1,694	1,111	708
液化石油ガス設備工事の届出		14	2	2	7	3
少量危険物、指定可燃物貯蔵取扱い届出		108	24	32	48	4
煙火打上げ、仕掛け等の届出		39	19	2	11	7
圧縮アセチレン、液化ガス等貯蔵取扱い届出		146	52	47	28	19
炉、厨房設備、ボイラー、給湯、乾燥、火花を生ずる設備等の届出		114	9	27	66	12
水素ガスを充てんする気球の設置届出						
発電、変電、蓄電池設備等設置届出		120	20	43	38	19
火災とまぎらわしい煙又は火炎を発する行為の届出		84	21	15	31	17
催物開催届出		9		8		1
露店等の開設届出（うち指定催し）		210（5）	57（0）	77（3）	31（1）	45（1）
消防計画の届出		567	136	212	128	91
防火管理者選解任届出		446	102	184	90	70
消防用設備等点検結果報告届出		2,475	691	890	528	366
各種意見書、通知書交付関係		15		15		
り災証明		51	16	15	16	4
道路工事届出		371	107	125	89	50

3 消防法施行令別表第1に掲げる防火対象物査察状況

令和6年度 単位（件）

防火対象物の別			対象物件数			合計	太田市				大泉町
			総数	太田市	大泉町			中央署	東部署	西部署	大泉署
実行件数の計			12,208	10,549	1,659	797	621	218	151	252	176
1項	イ	映画館・観覧場等	8	6	2						
	ロ	公会堂・集会場等	181	139	42	11	9	3	3	3	2
2項	イ	キャバレー等	32	26	6	2	1			1	1
	ロ	遊技場・ダンスホール	55	49	6	8	4	2	2		4
	ハ	風俗営業等									
	ニ	個室ビデオ店等	9	8	1						
3項	イ	待合・料理店等	1	1		1					1
	ロ	飲食店	396	346	50	22	21	6	8	7	1
4項		百貨店・マーケット等	752	627	125	84	63	19	25	19	21
5項	イ	旅館・ホテル等	43	40	3	4	3	1	1	1	1
	ロ	寄宿舎・共同住宅等	3,045	2,427	618	2	1		1		1
6項	イ	病院・診療所等	174	160	14	20	17	12	4	1	3
	ロ	社会福祉施設等（自力避難困難）	159	139	20	40	31	12	2	17	9
	ハ	社会福祉施設等（6項ロ以外）	1,126	1,111	15	47	39	13	4	22	8
	ニ	幼稚園・養護学校等	50	40	10	9	3		2	1	6
7項		学校・各種学校等	346	291	55	78	65	38		27	13
8項		図書館・博物館等	18	15	3	5	4	1	1	2	1
9項	イ	サウナ浴場等	4	4							
	ロ	公衆浴場等									
10項		車両の停車場等	4	2	2						
11項		神社・寺院等	109	102	7	2	2	2			
12項	イ	工場・作業場等	2,583	2,307	276	219	179	52	36	91	40
	ロ	映画スタジオ等	1	1							
13項	イ	車庫・駐車場	53	49	4	3	3	2		1	
	ロ	航空機格納庫									
14項		倉庫	1,380	1,190	190	100	68	14	20	34	32
15項		事務所等	1,050	936	114	81	67	22	26	19	14
16項	イ	複合用途（特定）	500	419	81	41	25	12	11	2	16
	ロ	複合用途（その他）	126	112	14	17	15	7	5	3	2
17項		重要文化財等	3	2	1	1	1			1	

4 危険物施設の査察状況

令和6年度 単位（件）

施設の区分			対象物件数			合計	太田市				大泉町
			総数	太田市	大泉町			中央署	東部署	西部署	大泉署
実行件数の計			1,053	907	146	118	105	18	22	65	13
製造所			15	15							
貯蔵所		屋内貯蔵所	217	184	33	1	1		1		
		屋外タンク貯蔵所	138	129	9	1	1		1		
		屋内タンク貯蔵所	12	6	6						
		地下タンク貯蔵所	136	109	27	4	2			2	2
		簡易タンク貯蔵所	1	1							
		移動タンク貯蔵所	140	126	14	81	70	17	20	33	11
		屋外貯蔵所	46	45	1	23	23			23	
取扱所		給油取扱所	155	135	20	8	8	1		7	
		第一種販売取扱所									
		第二種販売取扱所									
		移送取扱所									
		一般取扱所	193	157	36						
行政区域外											

5 その他の査察状況

令和6年度 単位（件）

査察種別	合計	中央消防署	東部消防署	西部消防署	大泉消防署
危険物運搬車両の検査	37	3	9	9	16
移動タンク (指定数量未満)	34	12	4	8	10
各種届出等に基づく査察	645	132	184	267	62
合 計	716	147	197	284	88

6 表示マーク交付状況

	合計	中央消防署	東部消防署	西部消防署	大泉消防署
「金」 交付数	3		3		
「銀」 交付数					

- 「表示マーク制度」とは
宿泊施設からの申請に基づいて消防機関が審査した結果、消防法令のほか、重要な建築構造等に関する基準に適合していると認められた建物に対し、「表示マーク」を交付する制度です。
- 対象となる建物について
「表示マーク制度」の対象となるのは、収容人員が30人以上で、地階を除く階数が3階以上の宿泊施設です。
- 「表示マーク」の種類
「表示マーク」には金色と銀色の2種類があります。消防機関が審査した結果、表示基準に適合していると認められた場合は、「表示マーク(銀)」が交付されます。
3年間継続して表示基準に適合していると認められた場合は、「表示マーク(金)」が交付されます。

7 危険物製造所等の数量別、類別状況・諸届処理状況

令和7年3月31日現在 単位（件）

製造所等の別 処理区分		合計	製造所	貯蔵所							取扱所				
				屋内貯蔵所	屋外タンク貯蔵所	屋内タンク貯蔵所	地下タンク貯蔵所	簡易タンク貯蔵所	移動タンク貯蔵所	屋外貯蔵所	給油取扱所	第一種販売取扱所	第二種販売取扱所	移送取扱所	一般取扱所
危険物施設数 市町別	計	1,053	15	217	138	12	136	1	140	46	155				193
	太田市	907	15	184	129	6	109	1	126	45	135				157
	大泉町	146		33	9	6	27		14	1	20				36
完成検査済証交付施設状況	指定数量別分類（倍数）	計	1,053	15	217	138	12	136	1	140	46	155			193
		5倍以下	418	1	111	41	9	54		117	19	8			58
		5倍を超え10倍以下	196		46	17	2	23	1	9	24	7			67
		10倍を超え50倍以下	279	3	37	49	1	46		11	2	74			56
		50倍を超え100倍以下	40	4	5	6		8		2		4			11
		100倍を超え150倍以下	27	1	10	4		2		1		9			
		150倍を超え200倍以下	19			8						11			
		200倍を超え1000倍以下	70	4	7	13		3			1	41			1
		1000倍を超え5000倍以下	3	1	1							1			
		5000倍を超え10000倍以下													
		10000倍を超えるもの	1	1											
	類別分類	計	1,111	15	217	138	12	136	1	140	46	155			193
		第1類	1		1										
		第2類	3	2											1
		第3類													
		第4類	1,029	9	206	138	12	136	1	140	46	155			186
		第5類	1		1										
		第6類	1		1										
		混在	18	4	8										6
諸届処理状況	計		245	2	76	26		28		5	21	25			62
	廃止届		26			1		6		3	12	2			2
	譲渡引渡届		6					1		2		2			1
	品名数量等変更届		37	2	11	1		1			1				21
	保安監督者	選任	95		36	12		10			4	11			22
		解任	81		29	12		10			4	10			16

8 危険物製造所等の許可、検査等の処理状況

令和6年度 単位(件)

製造所等の別 処理区分		合計	製造所	貯蔵所							取扱所					行政区域外
				屋内貯蔵所	屋外タンク貯蔵所	屋内タンク貯蔵所	地下タンク貯蔵所	簡易タンク貯蔵所	移動タンク貯蔵所	屋外貯蔵所	給油取扱所	第一種販売取扱所	第二種販売取扱所	移送取扱所	一般取扱所	
合計	総計	1,735	81	23	31	7	9		7	5	31		1		623	2
	設置・変更 許可件数	設置	34		12	3		1	1		4		1		12	
		変更	284	29	1	9	3	2	2	2	8				228	
	完成検査件数		215	22	9	10	1	4	3	1	11				154	
	完成検査前 検査件数	水張	4			1									1	2
		水圧	2	1				1								
	仮使用承認件数		281	29	1	8	3	1	1	2	8				228	
太田市	小計	624	81	15	30	2	5		7	5	25		1		451	2
	設置・変更 許可件数	設置	24		7	2			1		4		1		9	
		変更	216	29	1	9	1	1	2	2	6				165	
	完成検査件数		164	22	6	10		2	3	1	9				111	
	完成検査前 検査件数	水張	4			1									1	2
		水圧	2	1				1								
	仮使用承認件数		214	29	1	8	1	1	1	2	6				165	
大泉町	小計	1,111		8	1	5	4				6				172	
	設置・変更 許可件数	設置	10		5	1		1							3	
		変更	68				2	1			2				63	
	完成検査件数		51		3		1	2			2				43	
	完成検査前 検査件数	水張														
		水圧														
	仮使用承認件数		67				2				2				63	

9 消防同意件数

令和6年度 単位(件)

月別 区分		合計	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
消防本部	総計	330	24	19	20	33	30	27	51	27	28	24	23	24
	新築	273	22	19	16	26	23	21	40	22	24	22	19	19
	増築	13	1		2	2	2	1	3	1				1
	改築													
	増改築													
	その他	44	1		2	5	5	5	8	4	4	2	4	4
太田市	小計	282	20	15	18	28	26	24	44	26	25	17	19	20
	新築	236	18	15	15	21	21	20	35	21	21	15	16	18
	増築	12	1		2	2	2	1	3	1				
	改築													
	増改築													
	その他	34	1		1	5	3	3	6	4	4	2	3	2
大泉町	小計	48	4	4	2	5	4	3	7	1	3	7	4	4
	新築	37	4	4	1	5	2	1	5	1	3	7	3	1
	増築	1												1
	改築													
	増改築													
	その他	10			1		2	2	2				1	2

10 建築物用途別同意件数

令和6年度 単位(件)

行政区の別 区分	合 計	太田市	大泉町
合計	330	282	48
1項 劇場 映画館 演芸場又は観覧場 公会堂又は集会場	4	3	1
2項 キャバレー カフェ ナイトクラブ等 遊技場又はダンスホール 風俗 個室ビデオ店等			
3項 待合 料理店等 飲食店等	3	3	
4項 百貨店 マーケットその他の物品販売業を営む店舗又は展示場	17	15	2
5項 旅館 ホテル又は宿泊所 寄宿舍 下宿又は共同住宅	13	12	1
6項 病院 診療所又は助産所 各種福祉施設 幼稚園等	20	16	4
7項 小・中・高等学校 高等専門学校 大学 各種学校等	4	4	
8項 図書館 博物館 美術館等			
9項 サウナ浴場等 公衆浴場	1	1	
10項 車両の停車場又は船舶もしくは航空機の発着場			
11項 神社 寺院 教会等	2	2	
12項 工場 作業場 映画スタジオ又はテレビスタジオ	27	24	3
13項 自動車車庫 駐車場等 飛行機又は回転翼航空機の格納庫	7	7	
14項 倉庫	48	43	5
15項 事務所 官公庁等	53	48	5
16項 複合用途防火対象物 各種併用住宅 地下街	10	7	3
17項 文化財等			
専用住宅(長屋含む)	75	58	17
その他	33	29	4
危険物施設	13	10	3

11 消防用設備等設置指導件数

令和6年度 単位(件)

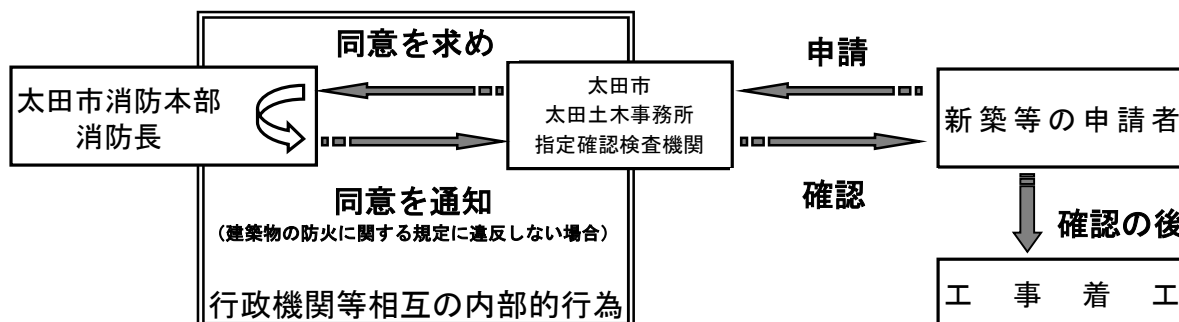
月別 種別		合計	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
消防本部	総計	383	24	21	19	51	28	50	58	35	13	20	32	32
	消火設備	194	13	10	8	24	15	26	27	19	10	11	19	12
	警報設備	103	7	4	8	15	8	15	15	8	2	4	7	10
	避難設備	79	4	7	3	12	5	8	13	8	1	4	5	9
	その他	7						1	3			1	1	1
太田市	小計	326	24	16	19	45	23	42	53	31	13	19	23	18
	消火設備	168	13	8	8	22	11	22	25	17	10	10	14	8
	警報設備	86	7	3	8	13	7	12	13	7	2	4	6	4
	避難設備	66	4	5	3	10	5	7	12	7	1	4	3	5
	その他	6						1	3			1		1
大泉町	小計	57		5		6	5	8	5	4		1	9	14
	消火設備	26		2		2	4	4	2	2		1	5	4
	警報設備	17		1		2	1	3	2	1			1	6
	避難設備	13		2		2		1	1	1			2	4
	その他	1											1	

参考) 表中の用語の説明

- 消火設備とは … 消火器・屋内(外)消火栓設備・スプリンクラー設備等
 警報設備とは … 自動火災報知設備・ガス漏れ火災警報設備・非常警報設備(非常ベル)等
 避難設備とは … 避難器具(避難はしご・救助袋・緩降機等)・誘導灯及び誘導標識
 その他とは … 防火水槽等の用水・排煙設備・連結送水管・非常コンセント設備等

建築同意(消防法第7条)とは…

消防機関が防火の専門家としての立場から建築行政に対して建築物の新築等の設計計画の段階でチェックし、予防行政の完璧を図るものです。



12 消防用設備等設置状況（延べ面積150㎡以上）

令和7年3月31日現在 単位(件)

消防用設備等 対象物用途		対象 物件 数	屋 内 消 火 栓 設 備	ス プ リ ン ク ラ ー 設 備	水 噴 霧 消 火 設 備 等	屋 外 消 火 栓 設 備	動 力 消 防 ポン プ 設 備	自 動 火 災 報 知 設 備	漏 電 火 災 警 報 器	火 災 通 報 報 置	非 常 警 報 設 備	避 難 器 具	誘 導 灯	消 防 用 水 備	排 煙 設 備	連 結 散 水 栓 設 備	連 結 送 水 管	非 常 コン セン ト 設 備
設置件数の計		11,238	2,241	274	162	493	145	4,726	69	344	1,039	942	3,281	154	30	4	84	10
1項	イ 映画館・観覧場等	8	5	2	1			8			8	2	8		2			
	ロ 公会堂・集会場等	181	24	2	2	1		83			81	15	94			1		
2項	イ キャバレー等	32						30			12	12	32					
	ロ 遊技場・ダンスホール	55	13	3	1			50			25	7	44		2			
	ハ 風俗営業等																	
	ニ 個室ビデオ店等	9	1					9			3	6	9					
3項	イ 待合・料理店等	1									1	1	1					
	ロ 飲食店	396	5	2	1			135	16		113	42	313					
4項	百貨店・マーケット等	752	52	38	15	5		412	3		162	21	598	1	18			
5項	イ 旅館・ホテル等	43	8	1	3			25	1	25	7	18	34				6	1
	ロ 寄宿舎・共同住宅等	3,045	51	1	2			421	21		112	394	92				29	5
6項	イ 病院・診療所等	174	21	15	3	3		110	5	59	36	28	150	1			3	
	ロ 社会福祉施設等 （自力避難困難）	159	18	158				159	2	159	26	32	145				1	
	ハ 社会福祉施設等 （6項ロ以外）	156	###	14				142	2	78	23	17	143					
	ニ 幼稚園・養護学校等	50	16					50	1	6	8	15	30					
7項	学校・各種学校等	346	191		6	7		278			123	115	175	1			2	
8項	図書館・博物館等	18	4		3			12	2		5	1	10					
9項	イ サウナ浴場等	4						3			1		3					
	ロ 公衆浴場等																	
10項	車両の停車場等	4						1			1							
11項	神社・寺院等	109	1					15	3		17	4	6					
12項	イ 工場・作業場等	2,583	411	11	74	249	96	1,283	6		10	16	412	76		1	4	
	ロ 映画スタジオ等	1						1					1					
13項	イ 車庫・駐車場	53			12			20			3		8				2	
	ロ 航空機格納庫																	
14項	倉庫	1,380	177	3	4	202	32	715			3	7	290	53			1	
15項	事務所等	1,050	92	3	17	22	17	452			174	62	355	16		2	13	
16項	イ 複合用途（特定）	500	30	17	11	1		276	5	17	67	105	300	4	8		16	4
	ロ 複合用途（その他）	126	10	4	7	3		33	2		18	22	27	2			7	
17項	重要文化財等	3						3					1					

13 消防用設備等検査済証交付状況

令和6年度 単位(件)

消防用設備等 対象物件数		計	消 火 器	屋 内 消 火 栓 設 備	ス プ リ ン ク ー ラ ー 設 備	泡 消 火 設 備	不 活 性 ガ ス 消 火 設 備	粉 末 消 火 設 備	ハ ロ ゲ ン 化 物 消 火 設 備	屋 外 消 火 栓 設 備	自 動 火 災 報 知 設 備	漏 電 火 災 警 報 器	火 災 通 報 装 置	非 常 警 報 設 備	避 難 器 具	誘 導 灯	消 防 用 水	連 結 送 水 管	動 力 消 防 ポン プ
交付件数の計		214	1,579	87	39	18	5	1	4	20	168		18	23	13	81	3	3	8
1項	イ 映画館・観覧場等																		
	ロ 公会堂・集会場等	1	1								1								
2項	イ キャバレー等	1	2								1					1			
	ロ 遊技場・ダンスホール																		
	ハ 風俗営業等																		
	ニ 個室ビデオ店等																		
3項	イ 待合・料理店等																		
	ロ 飲食店	1	3	1							1					1			
4項	百貨店・マーケット等	20	58	11	3	2	2				19			7		14			
5項	イ 旅館・ホテル等																		
	ロ 寄宿舎・共同住宅等	11	22	5	1						8				4	1		3	
6項	イ 病院・診療所等	3	8	2		1					3					2			
	ロ 社会福祉施設等 (自力避難困難)	15	41	6	1	6					6		14		2	6			
	ハ 社会福祉施設等 (6項ロ以外)	10	1,111	6	1						6		4			6			
	ニ 幼稚園・養護学校等	1	1		1														
7項	学校・各種学校等	9	23	4	5						9			4		1			
8項	図書館・博物館等																		
9項	イ サウナ浴場等																		
	ロ 公衆浴場等																		
10項	車両の停車場等																		
11項	神社・寺院等	3	4	1							3								
12項	イ 工場・作業場等	75	150	23	21		1		2	10	57			2	1	25	2		6
	ロ 映画スタジオ等																		
13項	イ 車庫・駐車場	1	1					1											
	ロ 航空機格納庫																		
14項	倉庫	34	77	18	5					10	29				2	10	1		2
15項	事務所等	8	12	2			2	1			6					1			
16項	イ 複合用途(特定)	19	55	6		9					17			9	3	11			
	ロ 複合用途(その他)	2	10	2	1			1			2			1	1	2			
17項	重要文化財等																		

警 防



1 消防車両等配置状況

令和7年4月1日現在 単位 (台)

種 別 \ 署所別	消防本部	中央消防署	沢野分署	東部消防署	九合分署	西部消防署	尾島分署	藪塚分署	大泉消防署	城之内出張所	合 計
指揮車	2										2
指令車		1	1	1	1	1	1	1	1		8
広報車	2	1		1		1			1		6
水槽付消防ポンプ自動車		1	1	1	1		1	1	1	1	8
消防ポンプ自動車		1	1	1	1	1	1	1	1		8
大型水槽車		1									1
化学消防ポンプ自動車		1		1		1			1		4
梯子付消防自動車		1							1		2
救助工作車		1		1							2
資材搬送車		1		1		1	1	1	1		6
支援車	3										3
救急車	1	2	1	2	2	1	1	1	1	1	13
救急用自動二輪車											
その他の車両	10	1	1	1							13
計	18	12	5	10	5	6	5	5	8	2	76

2 消防車両等経過年数

令和7年4月1日現在 単位 (台)

種 別 \ 署所別	消防本部	中央消防署	沢野分署	東部消防署	九合分署	西部消防署	尾島分署	藪塚分署	大泉消防署	城之内出張所	合 計
2 年 未 満	4	3		1	1	1	1	1	3	1	16
3 年 未 満	1	1									2
4 年 未 満	1					1	1				3
5 年 未 満	3				1	1					5
6 年 未 満	1		1			1	1		1		5
7 年 未 満	1	2	1						1		5
8 年 未 満	1	1	2					1			5
9 年 未 満				2	2						4
10 年 未 満				1							1
11 年 未 満		1					2	1			4
12 年 未 満	1		1								2
13 年 未 満				1		1		1			3
14 年 未 満		1									1
15 年 未 満	1				1						2
15 年 以 上	4	3		5		1		1	3	1	18
計	18	12	5	10	5	6	5	5	8	2	76

3 消防車両車種等の状況

令和7年4月1日現在

区分 所属・種別		登録番号	車名	購入年月日	機装会社	ポンプ 級別等	車 両 総重量 (kg)	定員
消防本部	指揮車	群馬800そ1175	トヨタ	R4. 3. 23	平和機械㈱		3, 225	5
	指揮車	群馬800せ1068	ニッサン	H21. 3. 12	㈱モリタ		3, 450	6
	指令車	群馬800せ8986	トヨタ	H31. 3. 15	平和機械㈱		3, 090	10
	広報車	群馬800す4634	スバル	H17. 6. 28	富士スバル		1, 545	5
	広報車	群馬800そ3261	スバル	R7. 3. 19	河田自動車		1, 905	5
	連絡車	群馬301ま5009	スバル	H25. 11. 25			1, 755	5
	連絡車	群馬302そ1335	トヨタ	R1. 12. 19			2, 520	10
	連絡車	群馬302ね6379	スバル	R6. 11. 21			1, 895	5
	連絡車	群馬480に1887	スバル	R3. 3. 8			1, 380	2
	連絡車	群馬301な6009	スバル	H22. 1. 20			1, 905	7
	連絡車	群馬302さ7606	スバル	R4. 8. 25	富士スバル		1, 935	5
	救急車	群馬800そ2952	トヨタ	R6. 10. 10	㈱トヨタモーター・エンジニアリング	高規格	3, 175	7
	ドクターカー	群馬302た4013	スバル	R2. 9. 9	河田自動車		1, 615	6
	火災調査車	群馬800そ468	トヨタ	R3. 3. 26	平和機械㈱		3, 290	6
	人員輸送車	群馬200は616	日野	R6. 9. 24	群馬日野		9, 945	41
	支援車Ⅰ型	群馬800は1464	日野	H23. 3. 3	ヨコハマモーターセールス		19, 770	10 (26)
	支援車Ⅱ型	群馬800せ1680	日野	H21. 11. 4	日本フルハーフ株式会社(群馬県工務所)		6, 955	3
	燃料補給車	群馬800せ7939	三菱	H29. 9. 11	三菱ふそう		4, 085	3
中央消防署	水槽付消防ポンプ自動車	群馬800つ1101	日野	R7. 3. 19	㈱モリタ	Aー2	11, 970	6
	消防ポンプ自動車	群馬830て1102	日野	R7. 2. 12	㈱モリタ	Aー2	6, 675	5
	大型水槽車	群馬800は2145	日野	H31. 3. 15	㈱モリタ	Aー2	21, 955	3
	化学消防ポンプ自動車	群馬800は1833	日野	H27. 2. 10	㈱モリタ	Aー2	15, 370	6
	梯子付消防自動車	群馬800は925	日野	H18. 3. 10	㈱モリタ	40m級	20, 200	6
	救助工作車	群馬800は2051	日野	H29. 12. 11	㈱テイセン	Ⅲ型	11, 980	6
	災害対応特殊救急自動車	群馬800せ8982	トヨタ	H31. 3. 14	群馬トヨタ特販部	高規格	3, 215	7
	救急車	群馬800せ3709	ニッサン	H24. 2. 28	㈱オートワークス京都	高規格	3, 275	7
	指令車	群馬800そ2546	TMT	R6. 3. 12	赤尾		2, 985	5
	広報車	群馬501ゆ1436	スバル	H18. 12. 21	富士スバル		1, 555	5
	資材搬送車	群馬80あ2252	スバル	H17. 6. 15	佐藤工業所		1, 290	2
	ボートトレーラー	群馬800る2267	組立	R4. 7. 4	河田自動車		660	－
沢野分署	水槽付消防ポンプ自動車	群馬800は2137	日野	H31. 2. 20	㈱モリタ	Aー2	10, 910	6
	消防ポンプ自動車	群馬800せ5270	日野	H25. 12. 26	㈱モリタ	Aー2	5, 695	5
	災害対応特殊救急自動車	群馬800せ9314	トヨタ	R1. 8. 30	㈱トヨタモーター・エンジニアリング	高規格	3, 235	7
	指令車	群馬800せ8344	スバル	H30. 3. 28	河田自動車		1, 845	5
	ボートトレーラー	群馬800る1908	SUNTREX	H30. 3. 23	河田自動車		750	－
東部消防署	水槽付消防ポンプ自動車	群馬800は2538	日野	R5. 8. 17	㈱モリタ	Aー2	11, 580	6
	消防ポンプ自動車	群馬800せ1465	日野	H21. 8. 11	㈱モリタ	Aー2	5, 925	5
	化学消防ポンプ自動車	群馬800は786	日野	H17. 3. 29	㈱モリタ	Aー2	11, 320	6
	救助工作車	群馬800は1643	日野	H25. 2. 19	㈱モリタ	Ⅲ型	11, 610	6
	救急車	群馬800せ6805	ニッサン	H28. 1. 13	㈱オートワークス京都	高規格	3, 275	7
	救急車	群馬800す9647	トヨタ	H19. 11. 2	トヨタテクノクラフト㈱	高規格	3, 255	7

区分 所属・種別		登録番号	車名	購入年月日	機装会社	ポンプ 級別等	車 両 総重量 (kg)	定員
東部消防署	指令車	群馬800せ1099	スバル	H21. 3. 18	ワシントン・モーターズ		1,755	5
	広報車	群馬800す1983	スバル	H17. 6. 28	富士スバル		1,535	5
	資材搬送車	群馬800せ7681	いすゞ	H29. 3. 31	関東いすゞ(株)		3,425	3
	ボートトレーラー	群馬800る1831	SUNTREX	H29. 3. 31	関東いすゞ(株)		750	－
九合分署	水槽付消防ポンプ自動車	群馬800は1992	日野	H29. 2. 20	(株)モリタ	A－2	10,920	6
	消防ポンプ自動車	群馬800せ2792	日野	H23. 1. 27	(株)モリタ	A－2	5,785	5
	救急車	群馬800せ7428	トヨタ	H28. 11. 30	群馬トヨタ特販部	高規格	3,235	7
	救急車	群馬800そ384	ニッサン	R3. 2. 26	㈱オートワークス京都	高規格	3,225	7
	指令車	群馬880あ2700	スバル	R6. 10. 18	河田自動車		1,460	2
西部消防署	消防ポンプ自動車	群馬800そ438	日野	R3. 3. 17	(株)モリタ	A－2	6,645	5
	化学消防ポンプ自動車	群馬800は2232	日野	R2. 3. 18	(株)モリタ	A－2	11,840	6
	救急車	群馬800そ2492	ニッサン	R6. 2. 2	㈱オートワークス京都	高規格	3,285	7
	指令車	群馬800せ4353	スバル	H24. 12. 4	富士スバル		1,785	5
	広報車	群馬800す6757	スバル	H17. 11. 30	富士スバル		1,685	5
	資材搬送車	群馬800そ1180	日野	R4. 3. 24	(株)佐藤工業所		6,945	3
尾島分署	水槽付消防ポンプ自動車	群馬800は1831	日野	H27. 2. 3	(株)モリタ	A－2	10,625	5
	災害対応特殊消防ポンプ自動車	群馬800せ9485	日野	R1. 12. 3	(株)モリタ	A－2	6,015	5
	救急車	群馬800そ993	ニッサン	R3. 12. 16	㈱オートワークス京都	高規格	3,245	7
	指令車	群馬880あ2699	スバル	R6. 10. 18	河田自動車		1,460	2
	資材搬送車	群馬800せ5904	トヨタ	H26. 10. 16	河田自動車		2,110	2
藪塚分署	災害対応特殊水槽付消防ポンプ自動車	群馬800は2575	日野	R6. 2. 9	(株)モリタ	A－2	11,860	6
	消防ポンプ自動車	群馬800せ1086	日野	H21. 3. 17	(株)モリタ	A－2	7,520	6
	救急車	群馬800せ8174	ニッサン	H30. 1. 10	㈱オートワークス京都	高規格	3,275	7
	資材搬送車	群馬800せ5869	日野	H26. 9. 29	(株)佐藤工業所		7,175	3
	指令車	群馬800せ4354	スバル	H24. 12. 4	富士スバル		1,785	5
大泉消防署	水槽付消防ポンプ自動車	群馬800は2219	日野	R2. 1. 24	(株)モリタ	A－2	11,800	6
	消防ポンプ自動車	群馬830す5102	日野	R6. 2. 26	(株)モリタ	A－2	6,715	5
	災害対応特殊化学消防ポンプ自動車	群馬830す5103	日野	R7. 3. 19	(株)モリタ	A－2	11,610	6
	梯子付消防自動車	群馬800は784	日野	H17. 3. 29	(株)モリタ	30m級	20,740	6
	救急車	群馬800せ8868	トヨタ	H31. 1. 11	トヨタテクノクラフト㈱	高規格	3,225	7
	指令車	群馬800す6343	スバル	H17. 9. 15	鈴木モーターズ		1,685	5
	広報車	群馬880あ2637	スバル	R6. 3. 27	富士車体工業		1,410	2
	資材搬送車	群馬800せ1492	いすゞ	H21. 8. 27	関東いすゞ(株)		3,355	3
城之内出張所	水槽付消防ポンプ自動車	群馬800は1184	日野	H20. 2. 20	(株)モリタ	A－2	10,050	6
	救急車	群馬800そ3014	ニッサン	R6. 11. 13	㈱オートワークス京都	高規格	3,235	7

4 災害出動状況

令和6年中

署所別 種 別		出動 件数	合 計		消 防 本 部		中 央 消 防 署		沢 野 分 署		東 部 消 防 署		九 合 分 署		西 部 消 防 署		尾 島 分 署		藪 塚 分 署		大 泉 消 防 署		城 之 内 出 張 所	
					出動 隊数	出動 人員	出動 隊数	出動 人員	出動 隊数	出動 人員	出動 隊数	出動 人員	出動 隊数	出動 人員	出動 隊数	出動 人員	出動 隊数	出動 人員	出動 隊数	出動 人員	出動 隊数	出動 人員	出動 隊数	出動 人員
			出動 隊数	出動 人員																				
火 災	建物	56	447	1,411	43	136	106	356	41	130	59	178	61	191	49	148	26	80	23	68	31	99	8	25
	林野	1	10	30	1	3	1	3			1	4	3	10							3	7	1	3
	車両	11	64	216	10	32	15	57	3	9	11	34	9	32	4	13	3	9	4	15	2	6	3	9
	その他	28	105	323	18	58	27	80	7	20	6	18	1	3	11	36	9	31	8	23	14	41	4	13
そ の 他 災 害	警戒	259	384	1,293	29	92	54	196	41	127	75	270	32	101	42	137	30	97	25	78	39	141	17	54
	偵察	178	211	723	8	26	21	79	19	56	28	112	43	141	16	51	19	65	17	54	23	86	17	53
	誤報	13	25	85	3	10	4	14	1	4	7	24	2	6	1	3	4	14					3	10
	いたずら																							
	油流出																							
	搜索																							
	救急隊支援	2,911	2,973	10,515	20	62	435	1,621	258	830	462	1,821	598	1,978	228	750	222	726	235	754	504	1,938	11	35
	へり支援	79	111	352	42	132	30	102	5	15	7	18	13	42	4	13	2	6	1	3	7	21		
	応援出動	10	26	82	4	12	2	6			9	31			2	6	3	9	6	18				
	その他	71	90	306	2	3	10	39	10	34	15	52	13	41	5	17	5	15	6	19	23	83	1	3
計		3,617	4,446	15,336	180	566	705	2,553	385	1,225	680	2,562	775	2,545	362	1,174	323	1,052	325	1,032	646	2,422	65	205

5 消防水利設置状況（公設）

令和7年4月1日現在 単位（基）

種別 署所別	消火栓	防火水槽			防火井戸	プール	合 計
		40立方メートル以上	20立方メートル以上	20立方メートル未満			
中央消防署	661	87	34	5	3	8	798
沢野分署	514	37	30	0	1	3	585
東部消防署	811	133	28	3	1	8	984
九合分署	590	68	20	1	0	7	686
西部消防署	551	86	19	15	76	7	754
尾島分署	267	56	0	0	213	3	539
藪塚分署	588	86	46	22	0	3	745
大泉消防署	515	58	17	0	0	4	594
城之内出張所	219	30	7	0	0	4	260
合 計	4,716	641	201	46	294	47	5,945

6 消火栓管径別状況（公設）

令和7年4月1日現在 単位（基）

管径ミリ 署所別	50	75	80	100	125	150	200	250	300	350	400	450	500	600以上	合計
中央消防署	0	40	0	407	2	117	50	13	18	1	4	0	0	9	661
沢野分署	0	23	0	308	0	120	52	0	1	0	6	3	0	1	514
東部消防署	1	57	0	416	4	222	52	8	31	1	0	10	0	9	811
九合分署	0	30	0	334	0	165	43	0	8	0	6	4	0	0	590
西部消防署	15	137	0	192	1	124	23	9	35	2	1	5	4	3	551
尾島分署	0	39	1	77	6	103	25	0	4	4	6	2	0	0	267
藪塚分署	0	284	0	189	21	42	37	3	12	0	0	0	0	0	588
大泉消防署	0	9	0	333	2	88	27	14	4	28	1	2	7	0	515
城之内出張所	0	7	0	128	4	31	19	22	1	5	0	0	2	0	219
合 計	16	626	1	2,384	40	1,012	328	69	114	41	24	26	13	22	4,716

7 中高層建物（4階以上）一覽表

令和7年4月1日現在 単位（棟）

階別 署所別	4階	5階	6階	7階	8階	9階	10階	11階	12階	13階	14階	15階	合 計
中 央 消 防 署	47	15	6	4		1							73
沢 野 分 署	47	13		4		1							65
東 部 消 防 署	62	27	11	4	3	1	3						111
九 合 分 署	90	30	19	15	6	4	7	5	3		1	1	181
西 部 消 防 署	25	5	2	3		1							36
尾 島 分 署	15	1	1										17
藪 塚 分 署	4	1	2										7
大 泉 消 防 署	23	13	3	3									42
城之内出張所	7	11	1	2		1							22
合 計	320	116	45	35	9	9	10	5	3		1	1	554

8 消防資器材配備状況

令和7年4月1日現在

器具及び資器材別		署所別	中央消防署	沢野分署	東部消防署	九合分署	西部消防署	尾島分署	藪塚分署	大泉消防署	城之内出張所	消防本部	計
一般救助用器具	かぎ付はしご		5	2	5	1	1	1	3	4	1		23
	三連はしご		3	2	5	2	2	2	4	4	1		25
	救命索発射装置		1		1								2
重量物排除用器具	油圧ジャッキ		1		1								2
	油圧スプレッター		5		2								7
	可搬ウインチ(フルホール)		2		2	1	1	1	1	2			10
	マット型空気ジャッキ		7		7								14
切断用器具	油圧切断機		3		4		1			4			12
	エンジンカッター		3	1	2	1	2	2	1	2	1		15
	ガス溶断器		1		1								2
	チェーンソー		3	1	4	1	2	2	1	2	1		17
	空気鋸		1		1			1	1	1			5
破壊用器具	万能斧		16	4	13	4	4	3	6	8	4		62
	削岩機		2		1								3
測定用器具	可燃性ガス測定器		5	1	4	1	1	1	1	2	1		17
	有毒ガス測定器		6	1	4	1	1	1	1	2	1		18
	酸素濃度測定器		5	1	4	1	1	1	1	2	1		17
	放射線測定器		20										20
呼吸保護用器具	空気呼吸器		33	8	16	8	11	8	8	22	5		119
	酸素呼吸器		5		4								9
	送排風機		4	1	2	2	1				1		11
隊員保護用器具	耐電衣		5		6								11
	化学防護服(陽圧式)		5		5								10
	化学防護服											32	32
	耐熱服		6		2		3			2			13
	放射線防護服		2		2								4
水難救助用器具	潜水器具一式		10										10
	救命胴衣		76	15	46	15	15	15	16	31	17		246
	救命浮環		8	2	5	2	3	3	1	3			27
	水上バイク		1										1
	救命ボート		1	1	1		1	2		3			9
	船外機		2	1	1		1	1		1			7
野外装備品	エアータント		1										1
	スポットクーラー		2										2
	ジェットヒーター		1										1
その他の器具	携帯投光器		24	8	18	6	10	6	5	13	6		96
	除染シャワー											3	3
	緩降機		2		1					1			4
	二連はしご		1										1

救急・救助



1 救急出動・搬送人員状況（地域・署所別）

令和6年中 単位（件・人）

署所 発生地域		本部	中央消防署	沢野分署	東部消防署	九合分署	西部消防署	尾島分署	藪塚分署	大泉消防署	城之内出張所	合計
太田市	出動件数	161	1,848	1,314	1,590	2,857	1,158	1,026	1,069	305	414	11,742
	搬送人員	95	1,542	1,088	1,200	2,335	1,004	875	943	256	327	9,665
大泉町	出動件数	12	9	19	7	116	2	2	0	885	896	1,948
	搬送人員	2	3	17	4	83	2	1	0	732	707	1,551
管 外	出動件数	0	2	0	12	2	2	1	5	1	0	25
	搬送人員	0	1	0	7	1	1	0	1	1	0	12
合 計	出動件数	173	1,859	1,333	1,609	2,975	1,162	1,029	1,074	1,191	1,310	13,715
	搬送人員	97	1,546	1,105	1,211	2,419	1,007	876	944	989	1,034	11,228

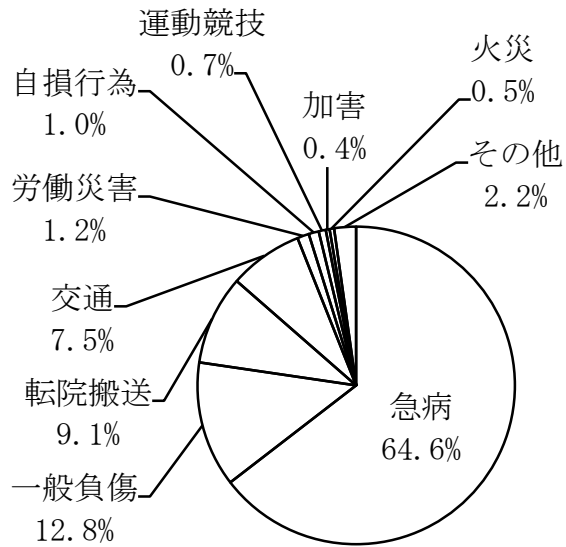
2 救急出動状況（事故種別・署所別）

令和6年中 単位（件・人）

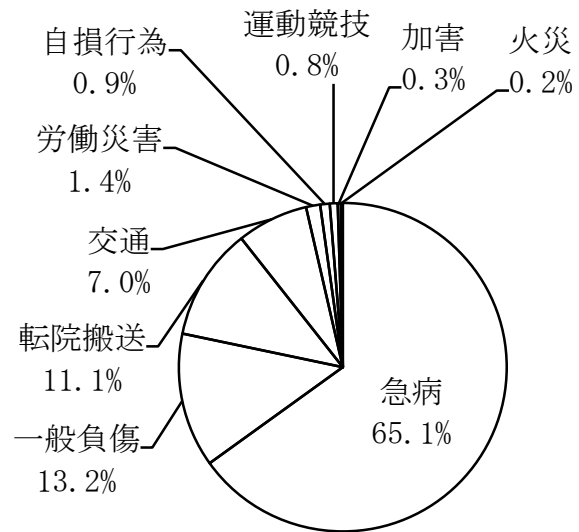
事故種 署 所		合 計	火 災	自然 災害	水 難	交 通	労 働 災 害	運 動 競 技	一 般 負 傷	加 害	自 損 行 為	急 病	その他			
													転 院 搬 送	医 師 搬 送	資 器 材 搬 送	そ の 他
本部	出動件数	173				5	3		13		2	44	64	42		
	搬送人員	97				1			13			19	64			
中央消防署	出動件数	1,859	16			128	19	12	216	4	11	1,073	337	25		18
	搬送人員	1,546	9			102	19	10	183	1	10	877	335			
沢野分署	出動件数	1,333	6			99	14	15	202	6	14	863	98	7		9
	搬送人員	1,105				81	12	11	181	5	11	706	98			
東部消防署	出動件数	1,609	7		2	125	28	8	205	4	21	1,015	156	3		35
	搬送人員	1,211	1			77	26	7	164	1	16	763	156			
九合分署	出動件数	2,975	19			252	25	29	350	16	29	1,760	413	18		64
	搬送人員	2,419	7			189	25	28	282	11	21	1,445	411			
西部消防署	出動件数	1,162	4			94	23	9	155	3	7	808	49	1		9
	搬送人員	1,007	1			81	21	7	133	2	3	710	49			
尾島分署	出動件数	1,029	4		1	74	11	2	124	4	14	749	33			13
	搬送人員	876	1			56	10	2	111	4	11	648	33			
藪塚分署	出動件数	1,074	1			73	13	8	142	3	9	773	42	1		9
	搬送人員	944				59	12	8	133	1	8	681	42			
大泉消防署	出動件数	1,191	7		2	92	17	6	162	11	15	831	27			21
	搬送人員	989				76	18	6	136	10	13	703	27			
城之内出張所	出動件数	1,310	1			92	12	12	182	1	17	939	28	1		25
	搬送人員	1,034	1			67	12	9	150	1	11	755	28			
合計	出動件数	13,715	65	0	5	1,034	165	101	1,751	52	139	8,855	1,247	98	0	203
	搬送人員	11,228	20	0	0	789	155	88	1,486	36	104	7,307	1,243			0

令和6年中

3 事故種別出動件数割合

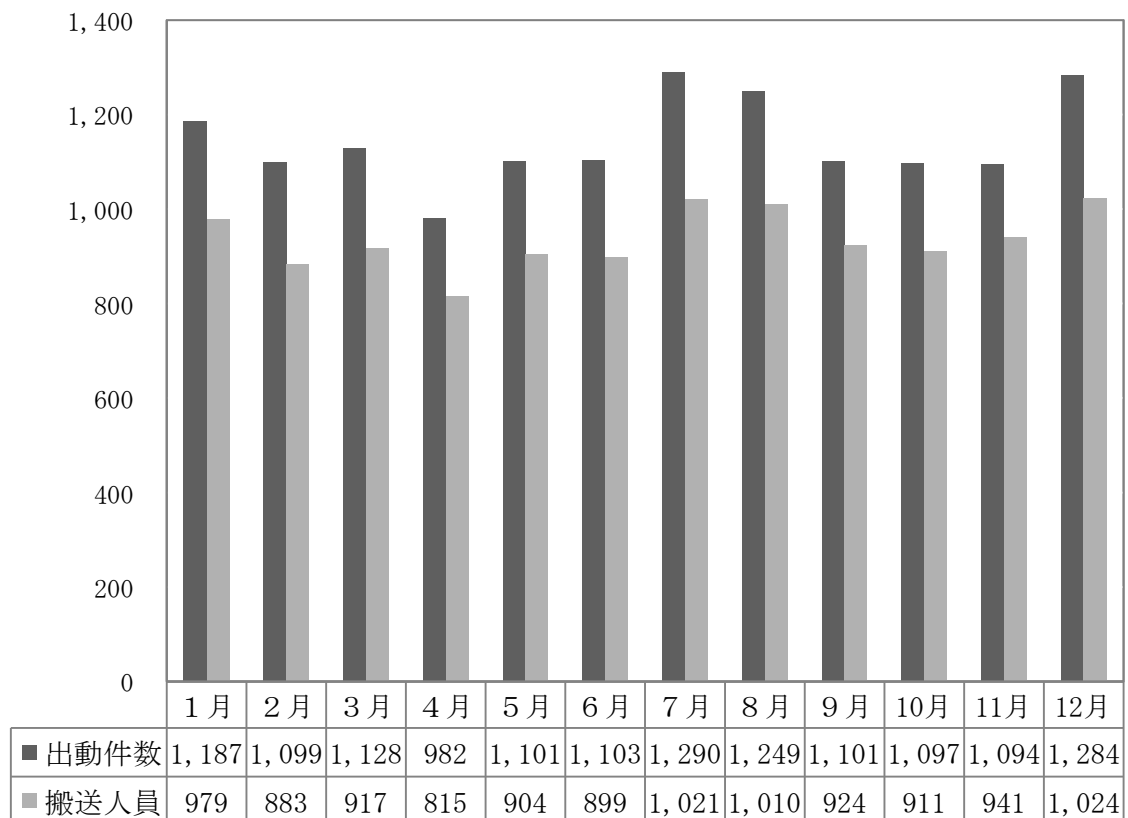


4 事故種別搬送人員割合

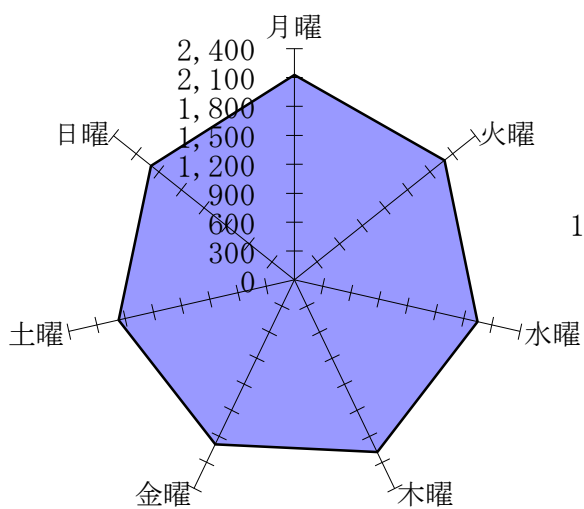


5 月別出動件数・搬送人員

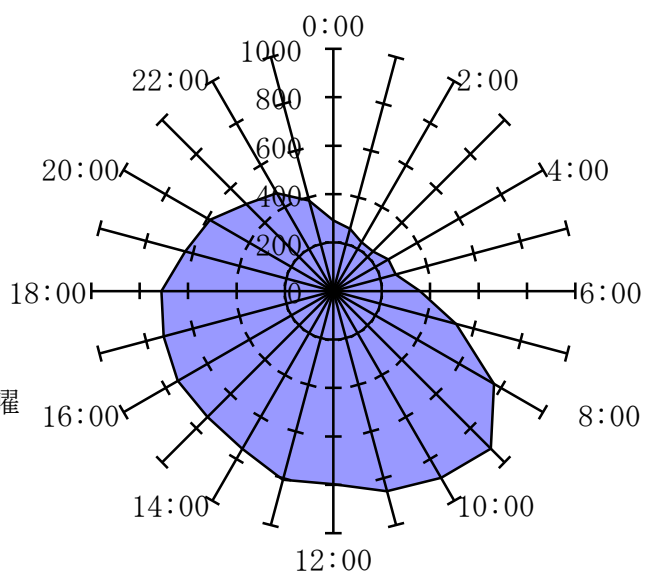
令和6年中



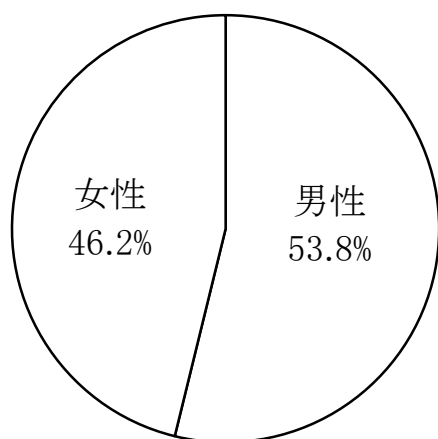
6 曜日別出動件数



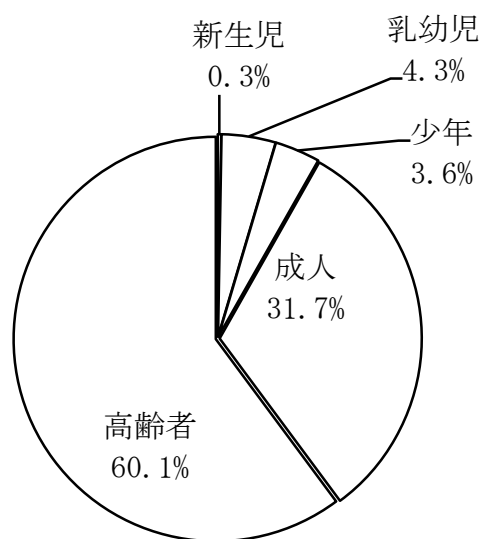
7 時間別出動件数



8 性別搬送人員



9 年齢別搬送人員

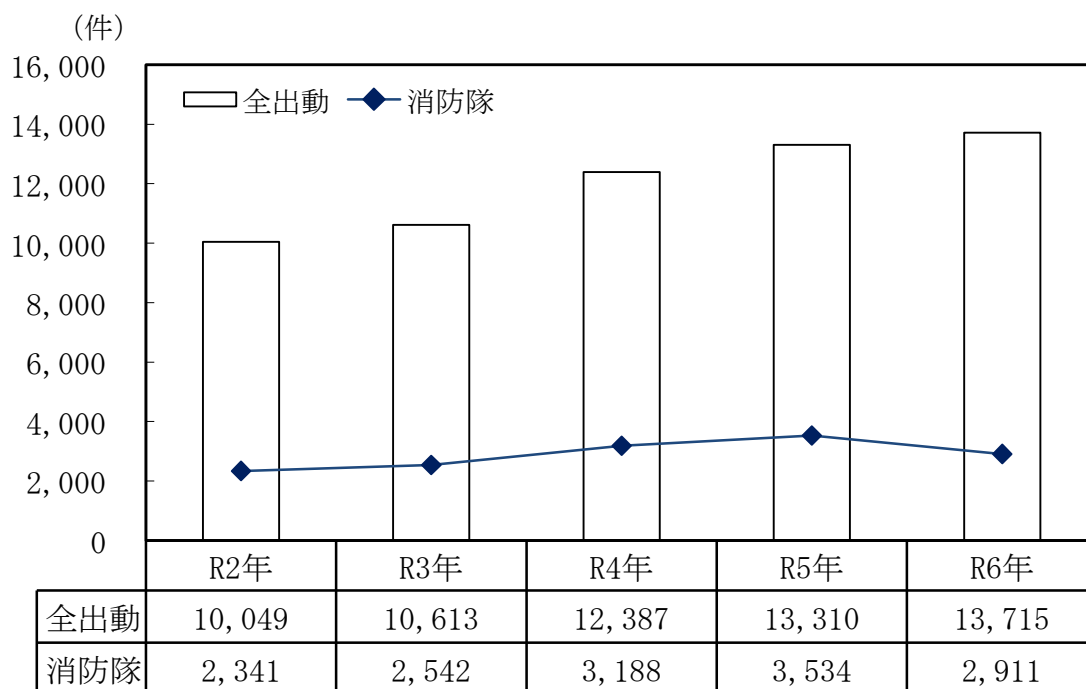


10 傷病程度別事故種別搬送人員

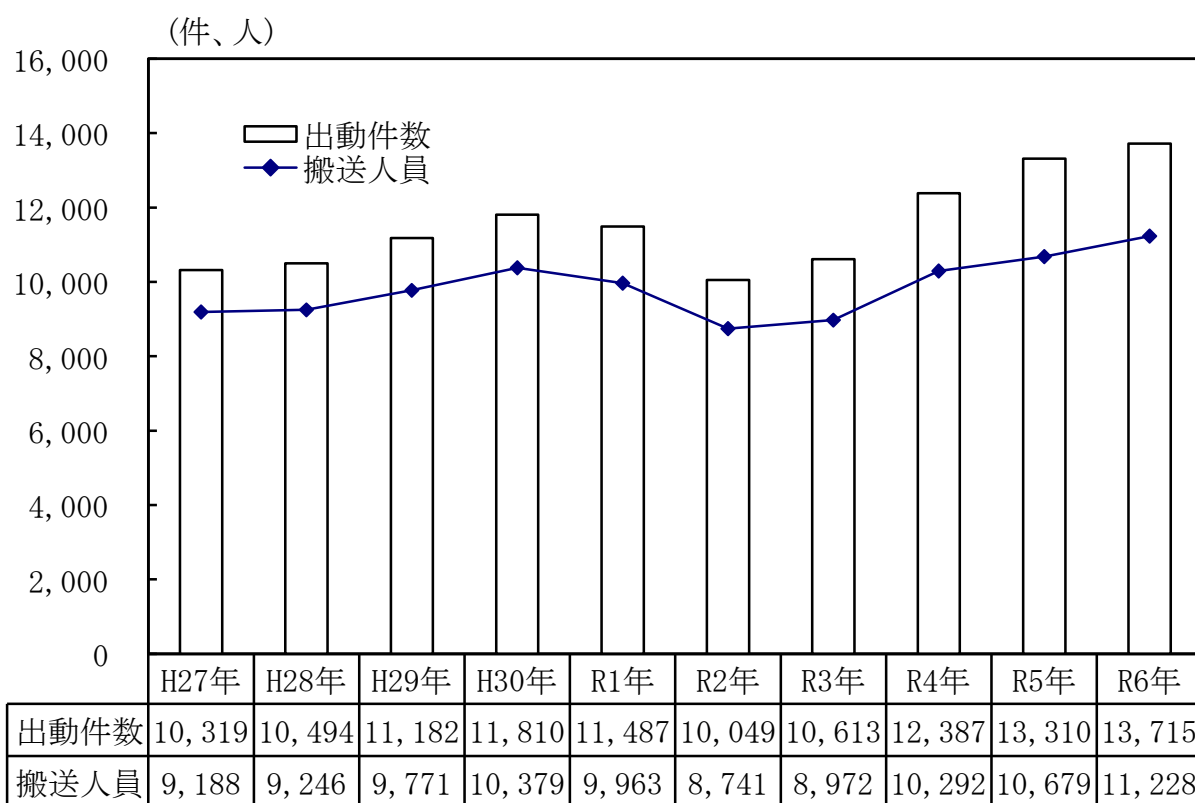
令和6年中 単位(人)

事故種別 傷病程度別	合 計	火 災	自 然 災 害	水 難	交 通	労 働 災 害	運 動 競 技	一 般 負 傷	加 害	自 損 行 為	急 病	転 院 搬 送	そ の 他
死 亡	157				3	2		6		10	136		
重 症	1,282				43	17	6	127	1	19	773	296	
中等症	6,265	12			228	77	28	750	11	60	4,213	886	
軽 症	3,524	8			515	59	54	603	24	15	2,185	61	
その他													
計	11,228	20			789	155	88	1,486	36	104	7,307	1,243	

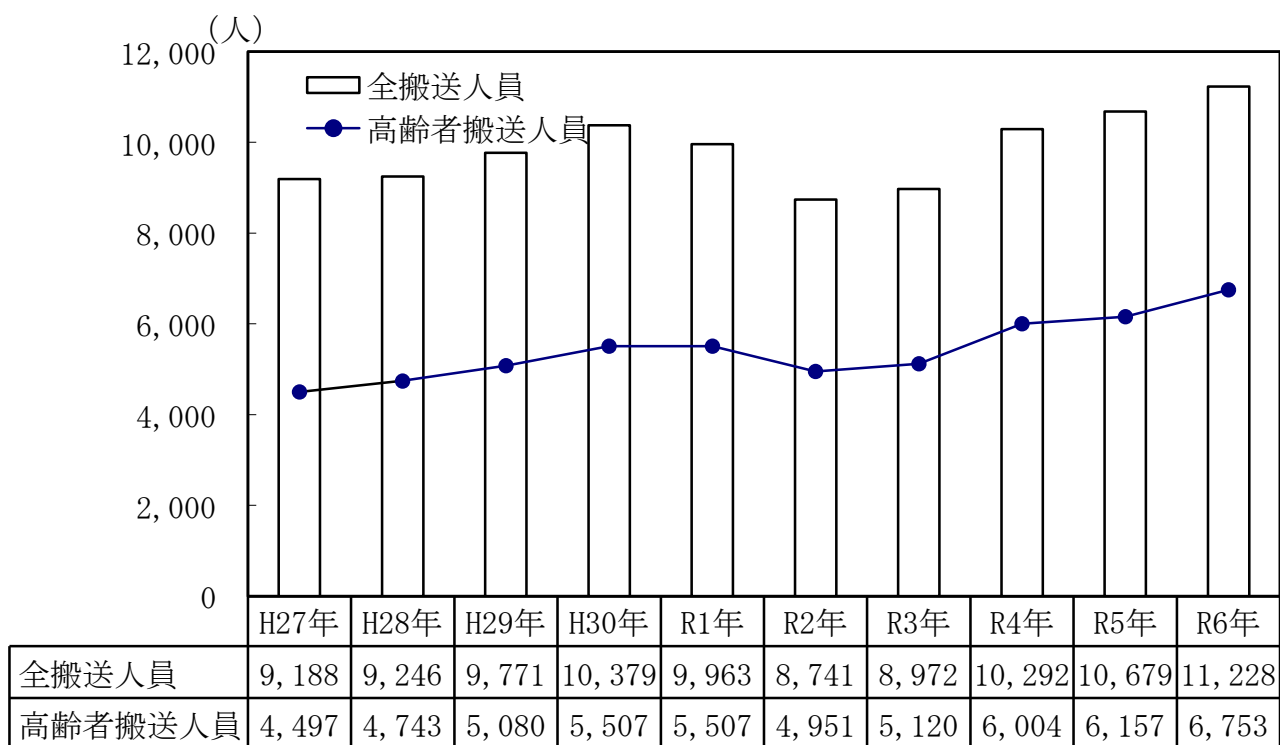
11 救急事案に係る消防隊出動状況



12 過去10年間の救急出動状況



13 救急搬送人員と高齢者(65歳以上)搬送人員の推移



14 救急隊員の行った応急処置

令和6年中

対象人員（人） 応急処置内容（回数）					
	合計	急病	交通事故	一般負傷	その他
	11, 218	7, 307	789	1, 483	1, 639
止血	299	53	28	173	45
固定	1, 101	136	434	421	110
人工呼吸	73	60	5	3	5
胸骨圧迫	9	7		2	
心肺蘇生	284	241	7	15	21
（うち自動式を使用）	22	21		1	
酸素吸入	2, 577	1, 892	52	92	541
気道確保	449	375	12	28	34
	※1	62	53	2	7
	※2	25	16	9	
	※3	58	47	8	3
	※4				
保温	4, 173	2, 808	204	484	677
被覆	565	50	86	332	97
在宅療法	49	42		3	4
	※A	1	1		
	※B	3	2		1
	※C	45	39	3	3
ショックパンプ					
除細動	32	27	2	1	2
静脈路確保	253	221	5	10	17
その他	9, 655	6, 429	684	1, 298	1, 244
血圧	10, 579	6, 847	766	1, 397	1, 569
聴診器	4, 286	3, 339	320	291	336
血中酸素飽和度	10, 935	7, 091	780	1, 461	1, 603
心電図	9, 966	6, 769	559	1, 190	1, 448
薬剤投与	128	107	1	7	13
静脈路確保のうち心肺停止前	90	80	4	2	4
血糖測定	197	188	3	5	1
エピペン投与					
ブドウ糖投与	30	30			

- （注） 1 1人に複数の応急処置を行うことがあるため、応急処置対象人員と事故種別ごとの処置件数とは一致しない。
2 気道確保欄の内数を記載。
※1 経鼻エアウェイを使用しての気道確保
※2 喉頭鏡、マギール鉗子等により異物除去
※3 ラリングアルマスク等を使用しての気道確保
※4 気管挿管処置を実施しての気道確保
3 在宅療法欄の内数を記載。
※A 在宅中心静脈栄養管理、在宅化学療法等により点滴処置が施されているもの。
※B 気道切開孔または人工肛門等の処置が施されているもの。
※C は、※A・※B以外の処置が施されているもの。

15 外国人発生地域別搬送人員

令和6年中 単位(人)

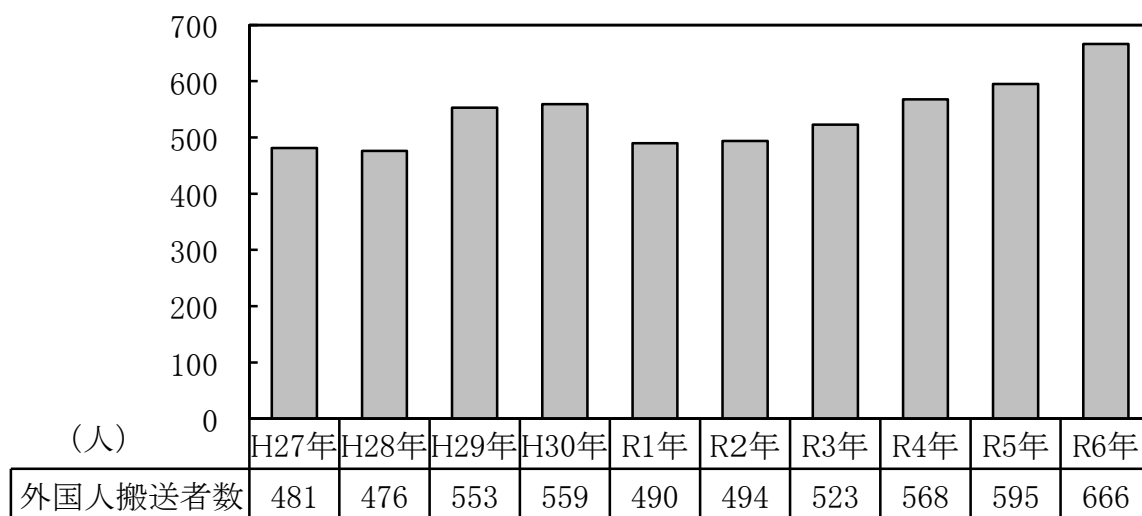
事故種別 署別	合 計	火 災	自 然 災 害	水 難	交 通	労 働 災 害	運 動 競 技	一 般 負 傷	加 害	自 損 行 為	急 病	そ の 他			
												転 院 搬 送	医 師 搬 送	資 器 材 等 搬 送	そ の 他
合計	搬送人員 666	2			110	20	2	55	12	6	390	69			
太田市	搬送人員 450	2			76	17	2	28	7	4	247	67			
大泉町	搬送人員 216				34	3		27	5	2	143	2			
管外	搬送人員														

16 外国人国籍別搬送人員

令和6年中 単位(人)

ブラジル	ペルー	ベトナム	フィリピン	ネパール	インド	バングラデシュ	パキスタン	インドネシア	中国	スリランカ	ボリビア	ミャンマー	韓国	カンボジア	その他	合 計
242	67	63	61	33	28	28	25	16	16	15	13	13	9	8	29	666

17 過去10年間の外国人搬送人員推移



18 普及啓発活動実施状況

種別 年別	普通救命講習 ※1		上級救命講習		応急手当講習 ※2	
	受講人員	回数	受講人員	回数	受講人員	回数
令和元年	2,015	135	77	5	5,364	181
令和2年	220	14	7	1	228	8
令和3年	75	11	0	0	18	2
令和4年	130	16	0	0	43	5
令和5年	757	70	30	3	622	49
令和6年	700	70	29	2	851	68

※1 普通救命講習は、普通Ⅰ・普通Ⅱ・普通Ⅲの合計。

※2 応急手当講習は、救命入門コースも含む。

19 救急資器材配備状況

令和7年3月31日現在

署所 資器材別		救急課	中央消防署	沢野分署	東部消防署	九合分署	西部消防署	尾島分署	藪塚分署	大泉消防署	城之内出張所	計
観察用資器材	患者監視モニター	1	2	1	2	2	1	1	1	1	1	13
	血中酸素飽和度測定器	1	2	1	2	2	1	1	1	1	1	13
呼吸・循環 管理用資器材	除細動器（AED）	1	3	2	3	3	2	2	2	2	2	22
	手動式人工呼吸器	1	6	3	6	6	3	3	3	3	3	37
	自動式人工呼吸器	1	2	1	2	2	1	1	1	1	1	13
	電池式吸引器	1	2	1	2	2	1	1	1	1	1	13
	自動式心マッサージ器	1	1	1	1	2	1	1	1	1	1	11
	輸液ポンプ	0	2	1	2	2	1	1	1	1	0	11
通信用資器材	携帯電話	1	1	1	1	2	1	1	1	1	1	11
	車載無線機	1	2	1	2	2	1	1	1	1	1	13
その他資器材	スクープストレッチャー	1	3	1	2	2	1	1	1	1	1	14
	ロングバックボード	1	3	2	2	3	2	2	1	1	2	19

※除細動器（AED）の積載は、各署所の消防車積載の1台を含む。

20 救助出動状況（地域別）

令和6年中 単位（件・人）

事故種別 地域別		火 災		交通 事故	水難 事故	風水 害等 自然 災害	機戒 に よる 事故	建物 等に よる 事故	ガス 及び 酸欠 事故	破裂 事故	その 他の 事故	合 計
		建物	建物 以外									
太田市	出動件数	38	9	49	3	1	3	46	1		30	180
	活動件数	4		20	2	1	1	27			11	66
	救助人員	4		23	2	6	1	27			10	73
大泉町	出動件数	3	1	4	1			6			6	21
	活動件数			3	1			4			2	10
	救助人員			3	1			4			2	10
他地区	出動件数											
	活動件数											
	救助人員											
計	出動件数	41	10	53	4	1	3	52	1		36	201
	活動件数	4		23	3	1	1	31			13	76
	救助人員	4		26	3	6	1	31			12	83

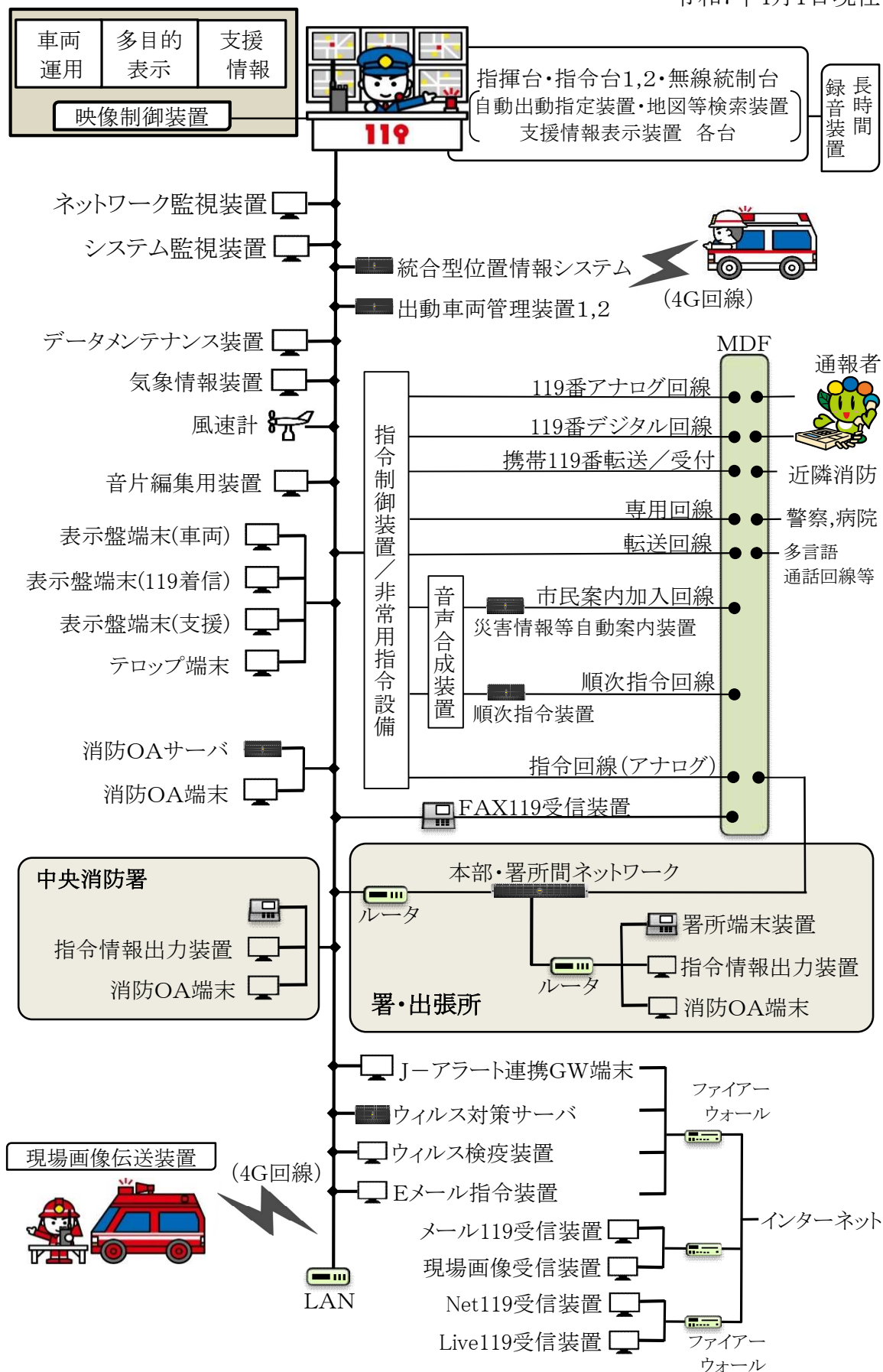
21 救助出動状況（署別）

令和6年中 単位（件・人）

事故種別 署別		火 災		交通 事故	水難 事故	風水 害等 自然 災害	機戒 に よる 事故	建物 等に よる 事故	ガス 及び 酸欠 事故	破裂 事故	その 他の 事故	合 計
		建物	建物 以外									
中央消防署	出動件数	9	3	13	1			14			6	46
	活動件数			5				9			3	17
	救助人員			7				9			3	19
東部消防署	出動件数	13	4	17	2	1	2	22			18	79
	活動件数	1		5	2	1	1	11			7	28
	救助人員	1		6	2	6	1	11			6	33
西部消防署	出動件数	16	2	19			1	10	1		6	55
	活動件数	3		10				7			1	21
	救助人員	3		10				7			1	21
大泉消防署	出動件数	3	1	4	1			6			6	21
	活動件数			3	1			4			2	10
	救助人員			3	1			4			2	10

1 高機能消防指令センター システム構成図

令和7年4月1日現在



2 通報受付状況

単位 (件)

区 分		年計	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
合 計		18,595	1,544	1,411	1,581	1,327	1,505	1,547	1,699	1,675	1,527	1,498	1,579	1,702
119番通報受付	災害通報	12,875	1,108	998	1,061	907	1,021	1,041	1,187	1,202	1,042	1,015	1,064	1,229
	火 災	286	31	14	50	6	22	8	6	42	11	32	25	39
	119	18	1	0	4	1	1	0	0	7	0	1	1	2
	IP119	37	7	5	5	1	3	1	0	5	1	1	3	5
	携帯	231	23	9	41	4	18	7	6	30	10	30	21	32
	救 急	12,151	1,057	951	980	867	956	995	1,144	1,109	997	948	995	1,152
	119	1,476	144	119	119	107	129	99	133	136	116	115	119	140
	IP119	3,037	262	260	232	208	241	241	296	278	267	219	257	276
	携帯	7,638	651	572	629	552	586	655	715	695	614	614	619	736
	救 助	124	5	6	6	9	15	12	9	14	10	13	12	13
	119	4	1	0	1	0	1	1	0	0	0	0	0	0
	IP119	11	0	0	0	0	1	3	1	2	1	1	0	2
	携帯	109	4	6	5	9	13	8	8	12	9	12	12	11
	その他災害	314	15	27	25	25	28	26	28	37	24	22	32	25
	119	55	1	8	4	11	3	5	3	3	2	6	3	6
	IP119	23	2	2	2	0	2	0	2	2	4	2	0	5
	携帯	236	12	17	19	14	23	21	23	32	18	14	29	14
	通報訓練	1,225	44	78	164	64	111	105	68	46	109	131	190	115
	接続試験	775	53	57	68	80	64	61	69	39	77	59	90	58
	問合わせ	1,403	138	100	122	124	115	133	134	136	112	97	70	122
	間違い	1,663	133	120	116	116	139	148	176	178	143	151	109	134
	その他	654	68	58	50	36	55	59	65	74	44	45	56	44
その他受付	計	31	3	2	5	3	2	2	1	4	1	2	2	4
	緊急通報	31	3	2	5	3	2	2	1	4	1	2	2	4
	FAX119	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	メール119	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	Net119(注)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

(注) Net119は令和2年11月より運用開始。

3 緊急通報出動件数

単位 (件)

項目 \ 月別		年計	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
出動件数合計		31	3	2	5	3	2	2	1	4	1	2	2	4
火災出動		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
救急出動		28	2	1	4	3	2	2	1	4	1	2	2	4
救助出動		1	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0
その他災害出動		2	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
救急車出動	急 病	25	2	0	5	3	1	2	1	3	1	2	2	3
	け が	3	0	1	0	0	1	0	0	1	0	0	0	0
	その他	2	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
	小 計	30	3	1	5	3	2	2	1	4	1	2	2	4
救急車搬送人員	太田市	12	1	1	1	0	1	0	1	3	0	1	1	2
	大泉町	13	2	0	2	3	1	2	0	1	1	0	0	1
	救急搬送患者合計 (不搬送は除く)	25	3	1	3	3	2	2	1	4	1	1	1	3

4 口頭指導実施状況

単位 (件)

指導内容 \ 月別	応急手当実施率	年 計		1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
		応急手当	口頭指導												
合 計	59%	675	1,152	110	98	107	79	100	83	120	105	83	77	77	113
C P R	50%	1	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1
胸骨圧迫	43%	168	388	50	29	38	27	28	19	34	29	29	25	28	52
異物除去	80%	12	15	2	3	0	1	2	3	2	0	0	1	0	1
止 血	74%	397	540	42	51	53	36	57	35	59	60	36	34	38	39
熱 傷	100%	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0
指趾切断	0%	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
中毒等	0%	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
その他	47%	96	206	16	15	16	15	13	26	25	16	18	15	11	20

5 固定電話からの１１９番事案別状況

単位（件）

月別 種別		年計	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
総受信件数		3,102	257	230	280	230	257	251	274	233	259	265	292	274
火 災		18	1	0	4	1	1	0	0	7	0	1	1	2
救 急		1,476	144	119	119	107	129	99	133	136	116	115	119	140
救 助		4	1	0	1	0	1	1	0	0	0	0	0	0
その他災害		55	1	8	4	11	3	5	3	3	2	6	3	6
その他	通報訓練	438	22	26	63	18	36	44	32	22	33	41	67	34
	接続試験	714	52	53	66	67	61	56	64	35	73	54	76	57
	問合せ	141	18	3	10	10	9	19	16	18	14	8	4	12
	間違い	250	17	20	13	15	17	26	26	12	21	39	21	23
	その他	6	1	1	0	1	0	1	0	0	0	1	1	0

6 ＩＰ電話からの１１９番事案別状況

単位（件）

月別 種別		年計	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
総受信件数		4,000	316	322	338	280	328	317	349	332	359	321	366	372
火 災		37	7	5	5	1	3	1	0	5	1	1	3	5
救 急		3,037	262	260	232	208	241	241	296	278	267	219	257	276
救 助		11	0	0	0	0	1	3	1	2	1	1	0	2
その他災害		23	2	2	2	0	2	0	2	2	4	2	0	5
その他	通報訓練	627	21	37	84	40	59	55	29	21	61	78	90	52
	接続試験	8	0	0	0	1	1	1	0	1	3	0	1	0
	問合せ	146	15	8	7	22	12	9	16	11	13	10	9	14
	間違い	104	8	10	8	8	7	7	5	12	8	10	5	16
	その他	7	1	0	0	0	2	0	0	0	1	0	1	2

7 携帯電話からの１１９番事案別状況

単位（件）

月別 項目		年計	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
総受信件数		11,493	971	859	963	817	920	979	1,076	1,110	909	912	921	1,056
火 災		231	23	9	41	4	18	7	6	30	10	30	21	32
救 急		7,638	651	572	629	552	586	655	715	695	614	614	619	736
救 助		109	4	6	5	9	13	8	8	12	9	12	12	11
その他災害		236	12	17	19	14	23	21	23	32	18	14	29	14
その他	通報訓練	160	1	15	17	6	16	6	7	3	15	12	33	29
	接続試験	53	1	4	2	12	2	4	5	3	1	5	13	1
	問合せ	1,116	105	89	105	92	94	105	102	107	85	79	57	96
	間違い	1,309	108	90	95	93	115	115	145	154	114	102	83	95
	その他	641	66	57	50	35	53	58	65	74	43	44	54	42

（注）総受信件数は他の消防からの携帯電話１１９番受信転送を含まず

8 携帯電話からの１１９番受信転送状況

単位（件）

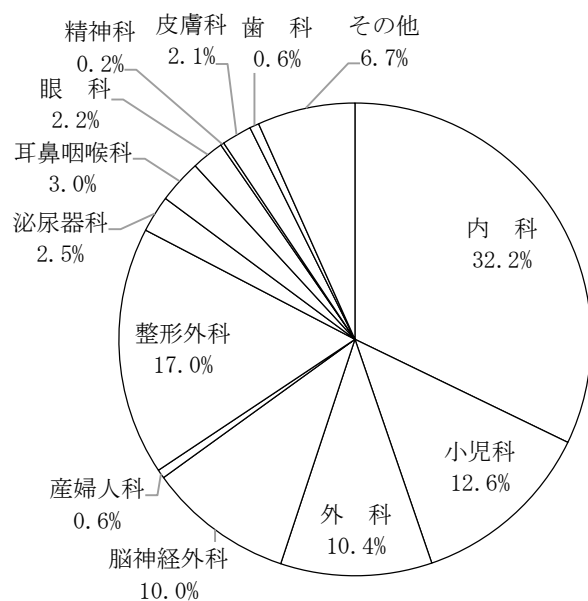
月別 項目		年計	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
総受信件数		686	69	59	57	49	53	61	61	71	47	52	55	52
管内	転送受	桐 生	15	0	2	1	0	1	2	3	1	1	0	3
		館 林	35	3	2	2	5	2	2	4	1	2	5	2
		伊勢崎	104	9	11	10	8	8	10	7	14	4	11	5
		足 利	63	8	5	9	8	3	4	4	3	4	3	8
		熊 谷	20	1	0	3	2	2	1	2	3	1	3	0
		深 谷	7	0	1	0	1	2	0	0	2	0	0	1
		その他	7	0	0	1	1	0	1	0	2	0	1	1
	小 計	251	21	21	26	25	18	21	19	23	16	22	17	22
管外	管外転送	桐 生	87	12	11	7	8	6	3	5	7	8	4	13
		館 林	48	4	5	2	1	3	5	7	8	1	5	3
		伊勢崎	90	10	7	8	5	7	7	10	8	9	6	5
		足 利	141	14	9	8	6	14	19	13	20	9	9	11
		熊 谷	39	6	1	3	3	2	3	3	3	3	6	3
		深 谷	7	0	1	1	0	2	1	1	0	0	0	1
		その他	23	2	4	2	1	1	2	3	2	1	3	0
	小 計	435	48	38	31	24	35	40	42	48	31	30	38	30

9 月別医療機関案内状況

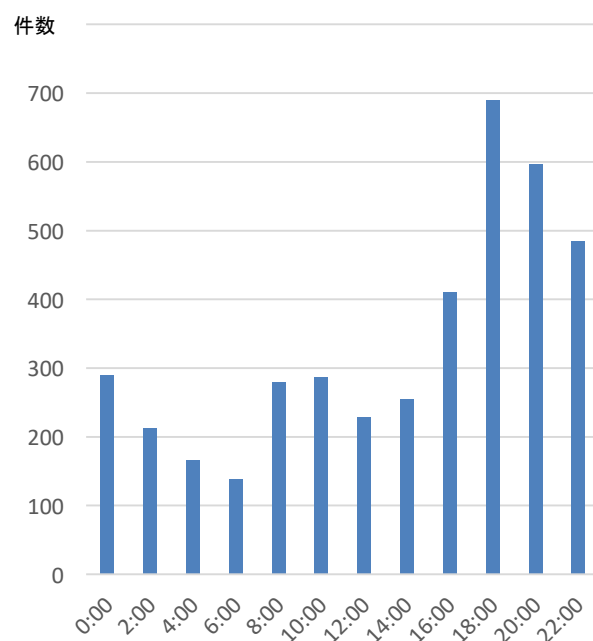
単位 (件)

月別 科目別	年計	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
合 計	4,036	308	239	274	379	405	322	341	380	299	316	297	476
内 科	1,299	117	86	81	103	109	88	127	143	85	83	90	187
小児科	507	35	33	42	45	52	33	48	52	32	35	32	68
外 科	418	35	32	40	52	44	30	26	14	37	33	28	47
脳神経外科	402	38	15	38	40	39	27	28	26	34	34	30	53
産婦人科	24	1	1	0	0	4	1	1	1	1	4	4	6
整形外科	686	42	35	26	66	67	63	54	78	65	71	61	58
泌尿器科	102	6	6	14	13	6	11	5	11	8	12	5	5
耳鼻咽喉科	120	11	10	8	15	20	6	7	14	6	6	11	6
眼 科	90	4	6	4	12	16	10	4	8	6	5	6	9
精神科	9	0	2	0	0	2	1	1	0	0	1	0	2
皮膚科	83	5	3	3	12	10	13	7	7	7	7	4	5
歯 科	26	0	1	0	5	5	1	4	3	2	2	1	2
その他	270	14	9	18	16	31	38	29	23	16	23	25	28

10 科目別案内状況



11 時間別案内状況



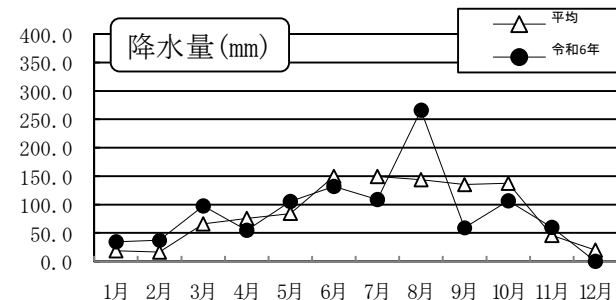
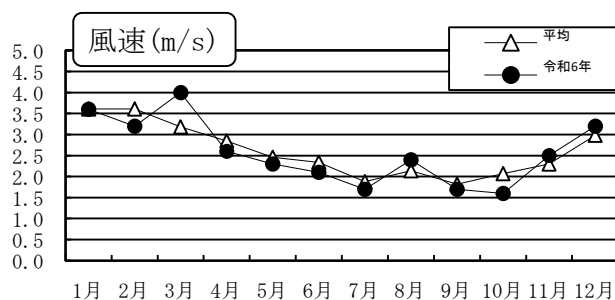
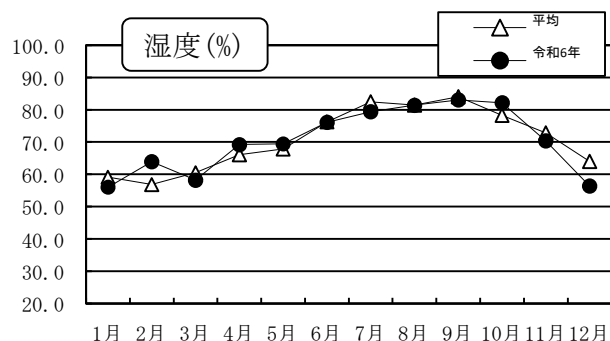
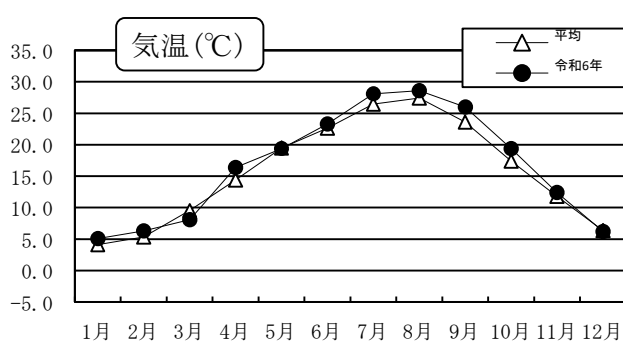
(注) 四捨五入のため、合計は100%にならない場合があります。

12 月別気象状況

月別 種別		1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
気温 (℃)	平均	5.1	6.3	8.1	16.4	19.4	23.3	28.1	28.6	26.0	19.4	12.4	6.2
	最高	16.1	24.4	27.2	30.8	32.5	36.1	39.9	38.5	35.3	31.0	24.8	18.8
	最低	-7.1	-4.3	-3.4	4.4	6.3	13.9	20.7	23.3	15.4	7.3	0.2	-5.3
湿度 (%)	平均	56.0	63.9	58.2	69.2	69.4	76.1	79.4	81.4	83.0	82.1	70.3	56.4
	最高 (極)	97.4	97.5	97.7	98.0	98.0	98.3	98.6	98.6	98.6	98.6	98.3	94.9
	最低 (極)	21.6	18.6	6.1	17.4	19.9	24.4	32.5	38.8	45.2	33.6	24.1	24.7
	実効	56.6	63.2	57.4	68.4	69.5	75.2	80.1	79.6	83.5	82.4	71.4	56.6
風速 (m/s) 風向	最多 風向	西北西	西	北西	東	静穏	静穏	東	東	東	静穏	西北西	西北西
	平均 風速	3.6	3.2	4.0	2.6	2.3	2.1	1.7	2.4	1.7	1.6	2.5	3.2
	最大 風向	西北西	西	西	北西	西	南南東	南	北東	北西	北西	西北西	北西
	最大 風速	24.6	24.1	24.8	23.2	16.6	13.4	17.0	20.2	15.8	18.2	17.6	20.3
累計降水量 (mm)		34.5	37.0	97.5	55.0	105.5	132.0	109.0	266.0	59.0	106.5	60.0	0.0
累計降雪量 (cm)			13.0										
天候	晴	25	16	17	9	14	8	15	9	9	11	21	27
	曇	4	8	10	18	11	13	17	13	20	12	8	4
	雨	2	3	4	3	6	8	4	9	1	8	1	0
	雪		1										

(観測地点) 消防本部敷地内 東経139度21分16秒 北緯36度18分17秒

(注) 最大風向、最大風速はそれぞれ当該月の最大風速(極)とその時の風向となります。



13 気象通報状況

単位（回）

（１）太田市

月別 種類別		年計	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
合 計		168	10	11	19	9	10	22	28	27	19	7	4	2
警 報	暴風	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	暴風雪	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	大雨	1	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0
	洪水	2	0	0	0	0	0	0	0	2	0	0	0	0
	大雪	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
注 意 報	風雪	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	強風	13	3	3	5	1	0	0	0	1	0	0	0	0
	大雨	21	0	0	0	0	0	3	3	8	5	1	1	0
	洪水	12	0	0	0	0	0	0	1	8	3	0	0	0
	大雪	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	雷	73	1	0	3	2	4	16	24	7	11	4	0	1
	乾燥	14	2	2	4	2	3	0	0	0	0	0	0	1
	濃霧	26	4	3	5	3	3	3	0	0	0	2	3	0
	霜	3	0	0	2	1	0	0	0	0	0	0	0	0
	低温	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	着氷・着雪	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

（注）更新件数を含む。

（２）大泉町

月別 種類別		年計	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
合 計		147	10	11	19	9	10	20	26	19	11	7	3	2
警 報	暴風	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	暴風雪	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	大雨	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	洪水	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	大雪	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
注 意 報	風雪	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	強風	13	3	3	5	1	0	0	0	1	0	0	0	0
	大雨	11	0	0	0	0	0	1	2	7	0	1	0	0
	洪水	4	0	0	0	0	0	0	0	4	0	0	0	0
	大雪	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	雷	73	1	0	3	2	4	16	24	7	11	4	0	1
	乾燥	14	2	2	4	2	3	0	0	0	0	0	0	1
	濃霧	26	4	3	5	3	3	3	0	0	0	2	3	0
	霜	3	0	0	2	1	0	0	0	0	0	0	0	0
	低温	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	着氷・着雪	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

（注）更新件数を含む。

14 多言語通訳サービス利用状況

単位 (件)

月別 項目		年計	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
総件数		21	2	1	4	2	3	0	1	4	3	0	0	1
太田市	合計	16	2	1	2	1	3	0	1	4	1	0	0	1
	英語	12	2	0	2	1	3	0	1	2	1	0	0	0
	ポルトガル語	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	中国語	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	タガログ語	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	ベトナム語	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	スペイン語	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	その他	3	0	0	0	0	0	0	0	2	0	0	0	1
大泉町	合計	5	0	0	2	1	0	0	0	0	2	0	0	0
	英語	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	ポルトガル語	5	0	0	2	1	0	0	0	0	2	0	0	0
	中国語	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	タガログ語	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

※多言語通訳サービスとは、日本語が不得意な外国人とのやりとりを、多言語コールセンター（民間事業者）を介し3者間通話により同時通訳を行うサービスです。119通報のみならず、現場活動等でも活用しています。

※令和6年12月31日現在、英語、中国語、ポルトガル語等22言語に対応。

15 災害情報メールサービス送信状況

単位 (件)

月別 項目		年計	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
総件数		501	36	33	32	25	70	44	38	56	30	40	43	54
太田市	合 計	479	34	31	32	25	70	42	36	54	22	40	43	50
	火 災	169	18	16	19	8	20	10	6	20	6	14	14	18
	救助事故	294	16	15	13	17	45	32	24	32	14	26	28	32
	自然災害	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	その他	16	0	0	0	0	5	0	6	2	2	0	1	0
大泉町	合 計	22	2	2	0	0	0	2	2	2	8	0	0	4
	火 災	20	2	2	0	0	0	2	0	2	8	0	0	4
	救助事故	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	自然災害	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	その他	2	0	0	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0

(注)1. 管内における火災などの災害情報を電子メールで随時配信し、市町民の皆様にお知らせするサービスです。

(注)2. 大泉町では災害情報メール送信サービスをH19. 12. 01より開始しました。

(注)3. その他とは、その他災害及び気象情報等。

消 防 団



令和6年10月20日 太田市消防団秋季点検(中央消防署 敷地内にて)

1 消防団の沿革

太田市消防団の沿革

平成 17 年 3 月 28 日

太田市・尾島町・新田町・藪塚本町の合併に伴い、連合消防団（太田市太田消防団・太田市尾島消防団・太田市新田消防団・太田市藪塚消防団）を設置する。

平成 17 年 4 月 1 日

連合消防団を統合し、太田市消防団を設置する。18 か分団、定数 700 名、実員 664 名となる。

初代消防団長に持明周次氏就任する。

平成 17 年 12 月 6 日

消防ポンプ自動車（日野デュトロ）3 台購入、第 3 分団第 2 部、4 分団第 1 部、第 11 分団第 1 部に配置する。

平成 17 年 12 月 26 日

消防団連絡車（ニッサンキャラバン）購入する。

平成 18 年 2 月 9 日

（財）日本消防協会より、防災広報車（スバルレガシーツーリングワゴン）が寄贈される。

平成 18 年 4 月 1 日

実員 659 名となる。

平成 19 年 3 月 15 日

消防ポンプ自動車（日野デュトロ）2 台購入、第 5 分団第 2 部、第 14 分団第 1 部に配置する。

平成 19 年 4 月 1 日

実員 655 名となる。

第 2 代消防団長に、上村勝利氏就任する。

組織改編により、第 1 分団が 3 部制から 2 部制になる。

平成 20 年 3 月 14 日

消防ポンプ自動車（日野デュトロ）購入、第 9 分団第 2 部に配置する。

平成 20 年 3 月 29 日

第 8 分団第 3 部車庫詰所を新築移転する。総工費 22,470,000 円

平成 20 年 4 月 1 日

実員 645 名となる。

平成 21 年 2 月 1 日

第 6 分団第 1 部を旧強戸出張所に移転する。

平成 21 年 2 月 20 日

消防ポンプ自動車（日野デュトロ）購入、第 14 分団第 2 部に配置する。

平成 21 年 3 月 27 日

第 8 分団第 1 部車庫詰所を新築移転する。総工費 23,604,000 円

平成 21 年 4 月 1 日

実員 636 名となる。

平成 22 年 1 月 29 日

消防ポンプ自動車（日野デュトロ）購入、第 1 分団第 2 部に配置する。

平成 22 年 1 月 29 日

（財）日本消防協会より、防災活動車（日産バネット）が寄贈される。

平成 22 年 2 月 1 日

消防団救助資機材搭載型車両を総務省より無償借受する。

平成 22 年 2 月 4 日

第 6 分団第 1 部車庫詰所（旧強戸出張所）を改修する。改修費 8,316,000 円

平成 22 年 3 月 1 日

消防団救助資機材セットを総務省より無償借受する。

平成 22 年 4 月 1 日

実員 637 名となる。

平成 22 年 12 月 20 日

第 4 分団第 1 部車庫詰所を新築移転する。総工費 19,603,500 円

平成 23 年 4 月 1 日

藪塚地区 4 か分団（第 15 分団・第 16 分団・第 17 分団・第 18 分団）を 2 か分団（第 15 分団・第 16 分団）に改組する。

平成 24 年 3 月 8 日

消防ポンプ自動車（日野デュトロ）購入、第 5 分団第 1 部・第 6 分団第 1 部に配置する。

平成 24 年 4 月 1 日

実員 645 名となる。

平成 25 年 3 月 15 日

消防ポンプ自動車（日野デュトロ）購入、第 11 分団第 2 部・第 15 分団第 1 部に配置する。

平成 25 年 3 月 21 日

第 2 分団第 1 部・第 2 部を統合した詰所を新築し、車庫を改修する。

総工費 20,905,500 円

平成 25 年 4 月 1 日

実員 635 名となる。

平成 26 年 1 月 31 日

第 3 分団第 3 部車庫詰所を新築移転する。総工費 21,283,500 円

平成 26 年 2 月 6 日

消防ポンプ自動車（日野デュトロ）購入、第 7 分団第 1 部・第 13 分団第 2 部に配置する。

平成 26 年 4 月 1 日

実員 647 名となる。

平成 27 年 1 月 27 日

消防ポンプ自動車（日野デュトロ）購入、第 1 分団第 1 部・第 12 分団第 1 部に配置する。

平成 27 年 4 月 1 日

実員 635 名となる。

平成 27 年 6 月 30 日

第 3 分団第 2 部車庫詰所を新築移転する。総工費 23,122,800 円

平成 28 年 2 月 9 日

消防ポンプ自動車（日野デュトロ）購入、第 9 分団第 3 部・第 10 分団第 1 部に配置する。

平成 28 年 4 月 1 日

実員 626 名となる。

平成 28 年 5 月 22 日

第 8 分団第 2 部車庫詰所を新築移転する。総工費 25,887,600 円

平成 29 年 2 月 13 日

消防ポンプ自動車（日野デュトロ）購入、第 9 分団第 1 部・第 16 分団第 2 部に配置する。

平成 29 年 3 月 19 日

第 7 分団第 2 部車庫詰所を新築移転する。総工費 22,572,000 円

平成 29 年 4 月 1 日

実員 623 名となる。

第 3 代消防団長に、宮田次男氏就任する。

平成 30 年 1 月 30 日

消防ポンプ自動車（日野デュトロ）購入、第 3 分団第 3 部・第 4 分団第 2 部に配置する。

平成 30 年 3 月 17 日

第 16 分団第 2 部車庫詰所を新築移転する。総工費 25,272,000 円

平成 30 年 4 月 1 日

実員 611 名となる。

平成 30 年 12 月 13 日

（財）日本消防協会より、防災活動車（三菱デリカ）が寄贈される。

平成 31 年 1 月 25 日

消防ポンプ自動車（日野デュトロ）購入、第 8 分団第 1 部・第 16 分団第 1 部に配置する。

平成 31 年 2 月 4 日

消防団救助資機材搭載型消防ポンプ自動車を総務省より無償借受する。

平成 31 年 2 月 27 日

第 15 分団第 1 部車庫詰所を新築する。総工費 27,302,400 円

平成 31 年 4 月 1 日

実員 562 名となる。

第 4 代消防団長に、中島正幸氏就任する。

令和 2 年 2 月 7 日

消防ポンプ自動車（日野デュトロ）購入、第 8 分団第 2 部・第 10 分団第 2 部に配置する。

令和 2 年 4 月 1 日

実員 557 名となる。

機能別消防団員の制度を導入する。

令和 2 年 8 月 1 日

機能別消防団員（大規模災害時の情報収集）に群馬銀行 9 名、桐生信用金庫 16 名が入団する。

令和 3 年 2 月 4 日

消防ポンプ自動車（日野デュトロ）購入、第 8 分団第 3 部・第 4 分団第 1 部に配置する。

令和 3 年 4 月 1 日

実員 560 名となる。

令和 3 年 8 月 31 日

第 5 分団第 1・2 部車庫詰所を新築移転する。総工費 48,235,000 円

令和 4 年 3 月 1 日

消防ポンプ自動車（日野デュトロ）購入、第 2 分団第 1 部・第 13 分団第 1 部に配置する。

令和 4 年 3 月 18 日

第 16 分団第 1 部車庫詰所を新築移転する。総工費 35,486,000 円

令和 4 年 4 月 1 日

実員 577 名となる。

令和 4 年 12 月 21 日

消防ポンプ自動車（日野デュトロ）購入、第 7 分団第 2 部・第 12 分団第 2 部に配置する。

令和 5 年 3 月 25 日

第 9 分団第 3 部車庫詰所を新築移転する。総工費 33,154,000 円

令和 5 年 4 月 1 日

実員 544 名となる。

第 5 代消防団長に、堀本知昭氏就任する。

令和 6 年 4 月 1 日

実員 512 名となる。

令和 7 年 1 月 23 日

消防ポンプ自動車（日野デュトロ）購入、第 2 分団第 2 部・第 3 分団第 1 部に配置する。

令和 7 年 3 月 19 日

第 1 分団第 2 部車庫詰所を新築移転する。総工費 45,815,000 円

令和 7 年 4 月 1 日

実員 496 名となる。

組織改編により、第 1 分団が 2 部制から 1 部制になる。

連合消防団までの各団の沿革

○太田消防団

昭和 14 年 4 月 1 日

勅令（第 20 号）警防団令施行に基づき、消防組と自主的に組織されていた防護団を統合して太田町警防団を設置する。

昭和 19 年 9 月 1 日

警防団に常備消防部を設置し、専任消防職員 10 名他、助勤者として警防団員が交代で勤務する。

昭和 22 年 10 月 6 日

勅令（第 185 号）消防団令施行により警防団を消防団に改組、団員定数 1,257 名とする。

昭和 23 年 5 月 3 日

太田市制施行により太田市消防団と改称する。

昭和 47 年 4 月 1 日

太田市、大泉町、新田町、尾島町の 1 市 3 町構成による太田地区消防組合を設立する。太田市消防団を太田地区消防組合中央消防団に改める。

昭和 52 年 4 月 1 日

中央消防団を太田消防団と改める。

○尾島消防団

昭和14年 4月 1日

警防団公布施行と同時に尾島町消防組を尾島町警防団と改称。

昭和22年10月 6日

消防団公布令施行に伴い消防団設置条例を制定、14か分団定数425名となる。

昭和32年11月 1日

新田郡世良田村との合併により20か分団605名となる。

昭和47年 4月 1日

太田市、大泉町、新田町、尾島町、1市3町構成による太田地区消防組合を設立する。尾島町消防団を太田地区消防組合尾島消防団と改称する。

○新田消防団

昭和 14 年 4 月 1 日

勅令（第 20 号）警防団令施行に基づき、木崎町・生品村・綿打村消防組をそれぞれ警防団に改組する。

昭和 22 年 10 月 6 日

勅令（第 185 号）消防団令施行に基づき、木崎町消防団 6 か分団定数 120 名、生品村消防団 6 か分団定数 115 名、綿打村消防団 8 か分団定数 154 名に改組する。

昭和 31 年 9 月 30 日

町制により上記 1 町 2 村が合併し新田町となり、新田町消防団 20 か分団定数 389 名に改組する。

昭和 40 年 10 月 2 日

新田町消防団常備部を創設、1 常備部（5 名）5 か分団 144 名に改組する。

昭和47年 4月 1日

太田市、大泉町、新田町、尾島町、1市3町構成による太田地区消防組合を設立する。

新田町消防団を太田地区消防組合新田消防団と改称する。

○藪塚本町消防団の沿革

昭和 22 年 10 月 6 日

藪塚本町消防団発足。10 か分団定数 400 名。

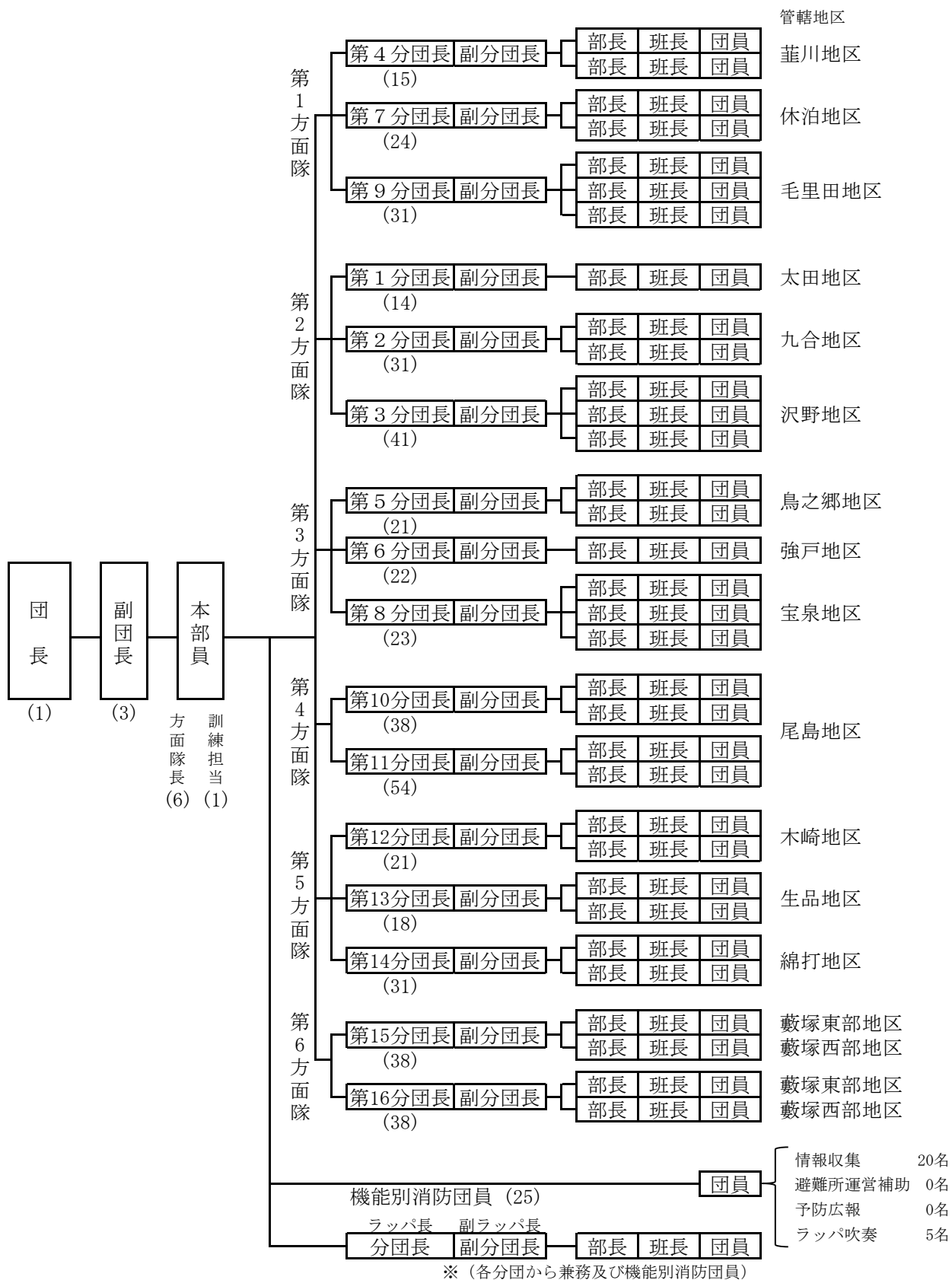
昭和 29 年 4 月 1 日

10 か分団定数 400 名から、10 か分団定数 300 名に改組する。

昭和 38 年 4 月 1 日

10 か分団定数 300 名から、4 か分団定数 83 名に改組する。

2 太田市消防団組織機構図（令和7年4月1日現在）



【実員数】 496名（男性 491名、女性 5名）

団長	副団長	本部員
1名	3名	7名

分団長	副分団長
17名	17名

部長	班長	団員
34名	34名	383

3 消防団員階級別年齢別調

令和7年4月1日現在 単位 (人)

年齢 階級	21才 未満	21才 ～ 25才	26才 ～ 30才	31才 ～ 35才	36才 ～ 40才	41才 ～ 45才	46才 ～ 50才	51才 ～ 55才	56才 以上	計
団 長									1	1
副 団 長									3	3
本 部 員							1	4	2	7
分 団 長					1	3	4	5	4	17
副 分 団 長						5	4	7	1	17
部 長					4	11	9	7	3	34
班 長			1	2	13	7	6	2	3	34
団 員	5	19	31	41	61	79	65	50	32	383
合 計	5	19	32	43	79	105	89	75	49	496

4 消防団員階級別在団年数調

令和7年4月1日現在 単位 (人)

年数 階級	1 年 未 満	1 年 以 上 5 年 未 満	5 年 以 上 10 年 未 満	10 年 以 上 15 年 未 満	15 年 以 上 20 年 未 満	20 年 以 上 25 年 未 満	25 年 以 上 30 年 未 満	30 年 以 上	計
団 長								1	1
副 団 長								3	3
本 部 員							3	4	7
分 団 長				1	2	6	5	3	17
副 分 団 長					3	7	5	2	17
部 長			1	7	12	10	1	3	34
班 長		2	7	10	10	3	1	1	34
団 員	35	102	76	57	36	49	22	6	383
合 計	35	104	84	75	63	75	37	23	496

5 消防団員階級別実員

令和7年4月1日現在 単位（人）

階級 所属	団長	副団長	分団長	副分団長	部長	班長	団員	計
団本部	1	3	7				25	36
ラッパ隊			(1)	(1)	(1)	(1)	(12)	(16)
第1分団			1	1	1	1	10	14
第2分団			1	1	2	2	25	31
第3分団			2	1	3	3	32	41
第4分団			1	1	2	2	9	15
第5分団			1	1	2	2	15	21
第6分団			1	1	1	1	18	22
第7分団			1	1	2	2	18	24
第8分団			1	1	3	3	15	23
第9分団			1	1	3	3	23	31
第10分団			1	1	2	2	32	38
第11分団			1	1	2	3	47	54
第12分団			1	1	2	2	15	21
第13分団			1	1	2	2	12	18
第14分団			1	1	3	2	24	31
第15分団			1	1	2	2	32	38
第16分団			1	1	2	2	32	38
合計	1	3	24	16	34	34	384	496

※ラッパ隊は兼務

6 消防団車両配置一覧表

令和7年4月1日現在

車 両 名	配 置 場 所	車 種	登 録 番 号	登録年月日	種 別
第 1分団1号車	太田市東本町39-2	日野 デュトロ	群馬830 み 101	H27.1.19	消防ポンプ自動車
第 1分団2号車	太田市本町12-7	日野 デュトロ	群馬830 そ 102	H22.1.26	消防ポンプ自動車
第 2分団1号車	太田市飯塚町1358-1	日野 デュトロ	群馬830 に 201	R4.2.21	消防ポンプ自動車
第 2分団2号車	太田市飯塚町1358-1	トヨタ ダイナ	群馬830 つ 202	R6.12.24	消防ポンプ自動車
第 3分団1号車	太田市高林東町1733-1	トヨタ ダイナ	群馬830 ほ 301	R6.12.24	消防ポンプ自動車
第 3分団2号車	太田市牛沢町52-1	日野 デュトロ	群馬800 す 6774	H17.12.6	消防ポンプ自動車
第 3分団3号車	太田市細谷町1324-12	日野 デュトロ	群馬830 て 303	H30.1.24	消防ポンプ自動車
第 4分団1号車	太田市台之郷町1276-1	日野 デュトロ	群馬830 た 401	R3.1.21	消防ポンプ自動車
第 4分団2号車	太田市東長岡町1558-6	日野 デュトロ	群馬830 そ 402	H30.1.24	消防ポンプ自動車
第 5分団1号車	太田市鳥山町642-3	日野 デュトロ	群馬830 た 501	H24.2.23	消防ポンプ自動車
第 5分団2号車	太田市鳥山町642-3	日野 デュトロ	群馬830 す 502	H19.3.7	消防ポンプ自動車
第 6分団1号車	太田市石橋町762-1	日野 デュトロ	群馬830 す 601	H24.2.23	消防ポンプ自動車
第 7分団1号車	太田市龍舞町2018-4	日野 デュトロ	群馬830 そ 701	H26.1.23	消防ポンプ自動車
第 7分団2号車	太田市茂木町2181-3	日野 デュトロ	群馬830 そ 702	R4.12.6	消防ポンプ自動車
第 8分団1号車	太田市藤久良町1	日野 デュトロ	群馬830 せ 801	H31.1.15	消防ポンプ自動車
第 8分団2号車	太田市別所町339-1	日野 デュトロ	群馬830 す 802	R2.1.21	消防ポンプ自動車
第 8分団3号車	太田市西野谷町67	日野 デュトロ	群馬830 せ 803	R3.1.21	消防ポンプ自動車
第 9分団1号車	太田市只上町1858-1	日野 デュトロ	群馬830 せ 901	H29.2.7	消防ポンプ自動車
第 9分団2号車	太田市丸山町73-3	日野 デュトロ	群馬830 さ 902	H20.3.13	消防ポンプ自動車
第 9分団3号車	太田市原宿町3436-4	日野 デュトロ	群馬830 す 903	H28.2.1	消防ポンプ自動車

車 両 名	配 置 場 所	車 種	登 録 番 号	登録年月日	種 別
第10分団1号車	太田市堀口町200-4	日野 デュトロ	群馬830 ね 1001	H28.2.1	消防ポンプ自動車
第10分団2号車	太田市亀岡町196	日野 デュトロ	群馬830 ち 1002	R2.1.21	消防ポンプ自動車
第11分団1号車	太田市大館町1483-3	日野 デュトロ	群馬800 す 6776	H17.12.6	消防ポンプ自動車
第11分団2号車	太田市世良田町1487-1	日野 デュトロ	群馬830 つ 1102	H25.1.21	消防ポンプ自動車
第12分団1号車	太田市新田中江田町1142-1	日野 デュトロ	群馬830 す 1201	H27.1.19	消防ポンプ自動車
第12分団2号車	太田市新田中江田町1142-1	日野 デュトロ	群馬830 せ 1202	R4.12.6	消防ポンプ自動車
第13分団1号車	太田市新田村田町463-1	日野 デュトロ	群馬830 せ 1301	R4.2.21	消防ポンプ自動車
第13分団2号車	太田市新田市野井町2618	日野 デュトロ	群馬830 せ 1302	H26.1.23	消防ポンプ自動車
第14分団1号車	太田市新田大根町998-7	日野 デュトロ	群馬830 さ 1401	H19.3.7	消防ポンプ自動車
第14分団2号車	太田市新田上田中町179-2	日野 デュトロ	群馬830 さ 1402	H21.1.29	消防ポンプ自動車
第15分団1号車	太田市藪塚町2926-12	日野 デュトロ	群馬830 そ 1501	H25.1.21	消防ポンプ自動車
第15分団2号車	太田市大原町108-30	日野 レンジャー	群馬830 ほ 119	H15.11.27	水槽付消防ポンプ自動車
第16分団1号車	太田市藪塚町1746-12	日野 デュトロ	群馬830 す 1601	H31.1.15	消防ポンプ自動車
第16分団2号車	太田市大原町786-10	日野 デュトロ	群馬830 さ 1602	H29.2.7	消防ポンプ自動車
予備車	太田市鳥山下町409-1	いすゞ エルフ	群馬830 さ 9119	無償貸与車 H31.1.30	救助資機材搭載型 消防ポンプ自動車
団本部指揮車	太田市鳥山下町409-1	トヨタ ウィッシュ	群馬830 ね 119	H15.5.19	指揮車
防災活動車①	太田市鳥山下町409-1	ニッサン バネット	群馬830 す 5119	H22.1.27	資材搬送車
防災活動車②	太田市鳥山下町409-1	三菱 デリカ	群馬800 せ 8777	H30.11.22	人員搬送車
救助資機材搭載車	太田市鳥山下町409-1	ニッサン アトラス	群馬830 さ 3119	無償貸与車 H22.1.21	救助資機材搭載車
消防団連絡車	太田市鳥山下町409-1	ニッサン キャラバン	群馬332 な 1119	H17.12.21	連絡車
防災広報車	太田市鳥山下町409-1	スバル レガシイ	群馬330 な 2119	H18.2.22	広報車

消防音楽隊



消防音楽隊は、昭和44年10月に28名で編成され、消防業務のかたわら練習に励み、消防の諸式典をはじめ各種行事に積極的に参加し、常に火災予防の啓発・推進役として消防広報の一翼を担ってきましたが、令和7年3月31日をもって廃止となりました。

1 消防音楽隊の編成

発足／昭和44年10月18日

〔 音 楽 隊 編 成 表 〕

隊長1名・副隊長4名・楽長4名・隊員30名 合計39名（うち女性隊員5名）

令和6年4月1日現在 単位（人）

区 分	消防司令補	消 防 士 長	消防副士長	消 防 士	合 計
隊 長	1				1
クラリネット	4	1		1	6
フルート	1	2			3
サクソフォン	2	2	1	1	6
トランペット		3		3	6
ホルン		1	1	1	3
トロンボーン	1	2		1	4
ユーフォニアム	2	1			3
チューバ	1		1		2
パーカッション		1	2	2	5
計	12	13	5	9	39

※ 副隊長4名は、クラリネット、フルート、ユーフォニアム、チューバに在籍

※ 楽 長4名は、クラリネット、サクソフォン、トロンボーンに在籍

2 消防音楽隊活動状況

令和6年度

(1) 出場状況

月	日	行 事 名	(出場場所)
8	15	尾島ねふたまつり	(尾島ねふたまつり会場)

(2) 訓練状況

単位 (回)

	令和4年度	令和5年度	令和6年度
定 期 訓 練	5 3	5 2	2 5
特 別 訓 練	2	1	0

※特別訓練：消防長検閲、他消防本部との合同訓練等

(※) 令和6年10月期より活動休止し、令和7年3月31日をもちまして廃止となりました。

令和 6 年版

消 防 年 報

編集発行

太田市消防本部

群馬県太田市鳥山下町409番地1

電話 0276 (33) 0200

ホームページ (URL)

<https://www.city.ota.gunma.jp/site/shoubou/>

E-mail

otafire@mx.city.ota.gunma.jp